

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
536	2021 発1	第71回日本木材学会大会(東京大会)ポスター発表 無垢材への手掌接触がギャンブル依存症患者に及ぼす生理的影響 池井晴美、趙ヒョンジュ、落合博子、大石雅之、宮崎良文	第71回日本木材学会大会(東京大会)予稿集、1P94 2021年3月19日-21日(WEB開催)
535	2020 発7	日本生理人類学会 第81回大会 ポスター発表 海辺の景観画像による視覚刺激が及ぼす心理的・生理的影響—タイプAおよびタイプB行動パターンによる個人差の検討— 池井晴美、趙ヒョンジュ、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第81回大会概要集、P2-17, 88 2020年10月23日-25日(WEB開催)
534	2020 発6	日本生理人類学会 第81回大会 ポスター発表 滝景観画像による視覚刺激が及ぼす生理的・心理的影響 池井晴美、趙ヒョンジュ、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第81回大会概要集、P2-16, 87 2020年10月23日-25日(WEB開催)
533	2020 発5	日本生理人類学会 第81回大会 ポスター発表 山遠景の視覚刺激が及ぼす生理的影響 趙ヒョンジュ、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第81回大会概要集、P2-15, 86 2020年10月23日-25日(WEB開催)
532	2020 発4	日本生理人類学会 第81回大会 ポスター発表 節の量が異なる木質内装壁面画像の観察が及ぼす生理的および心理的影響 仲村匡司、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第81回大会概要集、P1-18, 59 2020年10月23日-25日(WEB開催)
531	2020 発3	2020年度韓国山林科学会国際学術大会 ポスター発表 Effect of Viewing Forest Landscapes on Brain Activity C. Song, H. Ikei, T. Kagawa, and Y. Miyazaki	韓国山林科学会国際学術大会発表論文集 P-0037 2020年08月19日-20日(WEB開催)
530	2020 発2	2020年度韓国山林科学会国際学術大会 ポスター発表 Relationship between Psychological Effects of Forest Therapy and Trait Anxiety Level C. Song, H. Ikei, B.J. Park, J. Lee, T. Kagawa, and Y. Miyazaki	韓国山林科学会国際学術大会発表論文集 P-0036 2020年08月19日-20日(WEB開催)
529	2020 発1	第70回日本木材学会 口頭発表 塗装木材への足裏接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、趙ヒョンジュ、宮崎良文	日本木材学会第70回大会研究発表要旨集 G18-03-1000
528	2019 発4	日本生理人類学会 第79回大会 ポスター発表 木材が縦貼りおよび横貼りされた壁面画像の視覚刺激が及ぼす生理的影響 仲村匡司、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第79回大会概要集、69 2019年06月01日-02日
527	2019 発3	日本生理人類学会 第79回大会 ポスター発表 森林の視覚ならびに聴覚の複合刺激がもたらす生理的影響—前頭前野活動および心拍変動性を指標として— 宋テヨロン、池井晴美、榎本誠也、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第79回大会概要集、68 2019年06月01日-02日
526	2019 発2	日本生理人類学会 第79回大会 口頭発表 森林と都市由来のハイレゾリレーション音が及ぼす生理的影響 趙炫珠、宋テヨロン、池井晴美、榎本誠也、小林宏光、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第79回大会概要集、57 2019年06月01日-02日
525	2019 発1	日本生理人類学会 第79回大会 口頭発表 有節材・無節材による木質内装壁面画像の視覚刺激が及ぼす生理的影響 池井晴美、仲村匡司、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第79回大会概要集、56 2019年06月01日-02日
524	2018 発6	日本生理人類学会 第78回大会 口頭発表 医療機関待合室の木質内装が通院うつ病患者に及ぼす生理的影響 池井晴美、嵯峨崎泰子、野崎英樹、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第78回大会概要集、62 2018年10月27日-28日
523	2018 発5	日本生理人類学会 第78回大会 ポスター発表 スギ材への足裏接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第78回大会概要集、68 2018年10月27日-28日
522	2018 発4	日本生理人類学会 第77回大会 ポスター発表 スギ心材および辺材チップの嗅覚刺激が前頭前野活動と自律神経活動に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、名知博司、船越貴恵、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第77回大会概要集、96 2018年6月16日-17日
521	2018 発3	日本生理人類学会 第77回大会 ポスター発表 病棟外壁ピオトープガーデンが通院うつ病患者に及ぼす生理的影響 池井晴美、宋テヨロン、嵯峨崎泰子、野崎英樹、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第77回大会概要集、61 2018年6月16日-17日
520	2018 発2	第68回日本木材学会 口頭発表 サンブスギ材への手掌接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、大坪格、宮崎良文	日本木材学会第68回大会研究発表要旨集 G16-06-1000、京都府立大学下鴨キャンパス 2018年3月16日
519	2018 発1	千葉大学 Future Earth シンポジウム「優秀発表賞」受賞 自然がもたらす生理的リラクゼーション効果の解明に向けて 池井晴美	千葉大学西千葉キャンパス 2018年2月15日
518	2017 発10	日本生理人類学会 第76回大会 口頭発表 ナラ材への足裏接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、名知博司、船越貴恵、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第76回大会概要集、30、 2017年11月18日-19日
517	2017 発9	Comparison of Physiological and Psychological Relaxation using Measurements of Heart Rate Variability, Prefrontal Cortex Activity, and Subjective Indexes after Completing Tasks with and without Foliage Plants S. A. Park, C. Song, Y. A. Oh, Y. Miyazaki and K. C. Son	ASHS 2017 Annual Conference, September 19-22, Waikoloa, Hawaii
516	2017 発8	日本生理人類学会 第75回大会 ポスター発表 盆栽の視覚刺激が脊髄損傷者にもたらす生理的影響 池井晴美、宋テヨロン、落合博子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第75回大会概要集、73、 2017年6月24日-25日
515	2017 発7	日本生理人類学会 第75回大会 口頭発表 森林環境における生理指標の集団的応答解析 小林宏光、宋テヨロン、池井晴美、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第75回大会概要集、47、 2017年6月24日-25日
514	2017 発6	日本生理人類学会 第75回大会 口頭発表 盆栽の視覚刺激が高齢リハビリ患者にもたらす生理的影響 宋テヨロン、池井晴美、奈良将大、高山大輔、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第75回大会概要集、46、 2017年6月24日-25日
513	2017 発5	日本生理人類学会 第75回大会 口頭発表 森林の視覚ならびに嗅覚の複合刺激がもたらす生理的影響—前頭前野活動および心拍変動性を指標として— 宋テヨロン、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第75回大会概要集、45、 2017年6月24日-25日
512	2017 発4	日本生理人類学会 第75回大会 口頭発表 ヒノキ材への足裏接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第75回大会概要集、44、 2017年6月24日-25日
511	2017 発3	仕立て方の異なるズッキーニ栽培における作業時間と収量について 榎本秀雄、宋テヨロン、高垣美智子、宮崎良文	日本農作業学会「農作業研究」平成29年度春季大会号 第52巻別号1 109-110, 2017
510	2017 発2	ハクビシンによる果樹園場の果実被害-千葉大学環境健康フィールド科学センターにおける食害被害- 村田義宏、宋テヨロン、高垣美智子、宮崎良文	日本農作業学会「農作業研究」平成29年度春季大会号 第52巻別号1 59-60, 2017

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
509	2017 発1	ヒノキ材への手掌接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	日本木材学会第67回大会研究発表要旨集 G17-09-1345, 2017
508	2016 発9	ポスター発表 Effects analysis of physiological and psychological relaxation caused by foliage plants by measuring prefrontal cortex activity and profile of mood states S. A. Park, C.Song, J.Y. Choi, K. C. Son, Y. Miyazaki	XIII International People-Plant Symposium on Plants, Cultures and Healthy Communities, culturas y comunidades saludables, Montevideo (Uruguay), 2016年11月10日-12日
507	2016 発8	日本生理人類学会 第74回大会 ポスター発表 木材等の建築材料への手掌接触が生理応答に及ぼす影響—前頭前野活動ならびに心拍変動性を指標として— 池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第74回大会要旨集 Vol.21特別号(2) 76, Oct. 22-23,2016
506	2016 発7	日本生理人類学会 第74回大会 口頭発表 森林セラピーにおける視覚刺激が前頭前野活動に及ぼす影響—タイプA行動パターンを用いた検討— 池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第74回大会要旨集 Vol.21特別号(2) 36, Oct. 22-23,2016
505	2016 発6	日本生理人類学会 第74回大会 ポスター発表 赤色バラ生花の視覚刺激が前頭前野活動に及ぼす影響 宋テヨロン、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第74回大会要旨集 Vol.21特別号(2) 49, Oct. 22-23,2016
504	2016 発5	日本生理人類学会 第74回大会 口頭発表 森林の視覚刺激が前頭前野活動に及ぼす影響—近赤外分光法を用いた大型ディスプレイによる検討— 宋テヨロン、池井晴美、宮崎良文	日本生理人類学会誌 第74回大会要旨集 Vol.21特別号(2) 40, Oct. 22-23,2016
503	2016 発4	Physiological Effects of a Forest Therapy Program on Office Workers C. Song, H. Ikei and Y. Miyazaki	The 2016 International Symposium & The 1st Convention of International Association for Nature and Forest Welfare Aug. 30-31 2016 (Yeongju, Korea)
502	2016 発3	日本芝草学会 2016年度春季大会 シンポジウム「芝生に集う」 植物がもたらす快適さの不思議 宮崎良文、宋テヨロン、池井晴美	日本芝草学会 2016年度春季大会大会誌 Vol.45(1) 16-23, 2016
501	2016 発2	塗装の異なる木材への手掌接触が生理応答に及ぼす影響 池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	日本木材学会 第66回大会研究発表要旨集 G27-05-1615 2016
500	2016 発1	森林セラピーツーリズムへの学際的アプローチによるエビデンスの解明 大江靖雄、池井晴美、宋テヨロン、宮崎良文	農業経済学会
499	2015 発3	Emerging forest therapy tourism: opportunities and challenges Y. Ohe, H. Ikei, C. Song and Y. Miyazaki	Travel and Tourism Research Association 3rd Annual Conference Proceedings Asia Pacific Chapter (APac) 4-6 Dec. 2015 (Tokyo)
498	2015 発2	Physiological effects of olfactory stimulation with hinoki cypress ( <i>Chamaecyparis obtusa</i> ) leaf oil H. Ikei, C. Song, and Y. Miyazaki	The 12th International Congress of Physiological Anthropology -Opening doors for the suture of physiological anthropology- 27-30 Oct. 2015 (Chiba) P2-06
497	2015 発1	Physiological effects of walking in urban parks in fall season on young males C. Song, H. Ikei, M. Igarashi, M. Takagaki, and Y. Miyazaki	The 12th International Congress of Physiological Anthropology -Opening doors for the suture of physiological anthropology- 27-30 Oct. 2015 (Chiba) P2-05
496	2014 発11	Physiological effects of wooden odors on humans: evidence from laboratory experiments Y. Hishiyama, Y. Miyazaki and T. Kagawa	IUFRO World Congress "The People and Forests" Oct 5-11 2014 (Salt Lake City, USA)
495	2014 発10	嗅覚疲労時の生理的・主観的影響—バラ精油による経時的変化— 五十嵐美穂、池井晴美、宋テヨロン、奥田拓、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(2) 第71回大会要旨集 66 2014
494	2014 発9	植物由来成分α-ピネンの嗅覚刺激がもたらす生理的影響 宋テヨロン、池井晴美、奥田拓、五十嵐美穂、鄭ダウオ、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(2) 第71回大会要旨集 65 2014
493	2014 発8	キウイフルーツ ( <i>Actinidia deliciosa</i> 'Hayward') 果樹園の視覚刺激がもたらす生理的影響 池井晴美、五十嵐美穂、宋テヨロン、三輪正幸、高垣美智子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(2) 第71回大会要旨集 32 2014
492	2014 発7	スギ材チップの嗅覚刺激がもたらす主観的影響—天然乾燥と人工乾燥スギ材チップの違い— 奥田拓、宋テヨロン、池井晴美、五十嵐美穂、永井浩二、高木幸江、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 150-151 2014
491	2014 発6	森林セラピー—社会人プログラムにおける生理的・主観的効果 宋テヨロン、小泉春佳、池井晴美、上月光則、寺谷誠一郎、佐久間高広、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 148-149 2014
490	2014 発5	背部低温熱マッサージが前頭前野活動ならびに主観評価に及ぼす影響 奥田拓、池井晴美、宋テヨロン、五十嵐美穂、永井浩二、高木幸江、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 114-115 2014
489	2014 発4	森林内歩行における心拍変動性と運動量の関係 池井晴美、宋テヨロン、小林麻衣子、見浦崇、田上正男、香川隆英、李卿、久米田茂喜、今井通子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 112-113 2014
488	2014 発3	スギ材油嗅覚刺激が生理応答に及ぼす影響 宋テヨロン、池井晴美、奥田拓、五十嵐美穂、鄭ダウオ、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 110-111 2014
487	2014 発2	森林内の座観が高血圧者にもたらす生理的影響 池井晴美、宋テヨロン、小林麻衣子、見浦崇、田上正男、香川隆英、李卿、久米田茂喜、今井通子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.19 特別号(1) 第70回大会要旨集 54-55 2014
486	2014 発1	Forest therapy and preventive medical effect Y.Miyazaki, H.Ikei and C.Song	39th World Congress of International Society of Medical Hydrology and Cimatology Abstracts 14, May 2014(Kyoto)
485	2013 発13	背部温熱マッサージが前頭前野活動に及ぼす影響(優秀発表賞受賞) 奥田拓、池井晴美、宋テヨロン、五十嵐美穂、永井浩二、高木幸江、宮崎良文	2013年度 日本生理人類学会研究奨励発表会(関東地区)
484	2013 発12	春季における都市公園歩行がもたらす生理的影響 宋テヨロン、池井晴美、高橋隆宜、五十嵐美穂、三輪正幸、高垣美智子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18 特別号(2) 第69回大会要旨集 80-81 2013
483	2013 発11	森林セラピー—社会人プログラムにおける主観的効果 小泉春佳、池井晴美、宋テヨロン、高橋隆宜、上月光則、寺谷誠一郎、佐久間高広、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18 特別号(2) 第69回大会要旨集 72-73 2013
482	2013 発10	日帰り型森林セラピーがもたらす生理的影響—8実験地・96名の結果から— 池井晴美、宋テヨロン、恒次祐子、森川岳、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18 特別号(2) 第69回大会要旨集 70-71 2013
481	2013 発9	森林セラピープログラム時における主観的効果 小泉春佳、池井晴美、宋テヨロン、高橋隆宜、上月光則、寺谷誠一郎、佐久間高広、宮崎良文	日本生理人類学会 夏期セミナー要旨集 1 2013
480	2013 発8	バラ生花の嗅覚刺激が自律神経活動ならびに前頭前野活動に及ぼす影響 宋テヨロン、五十嵐美穂、池井晴美、英賀真理子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68回大会要旨集 138-139 2013
479	2013 発7	ハンジ—苗移植作業が前頭前野活動に及ぼす影響 英賀真理子、池井晴美、宋テヨロン、五十嵐美穂、高垣美智子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68回大会要旨集 108-109 2013
478	2013 発6	シソ精油の嗅覚刺激が前頭前野活動に及ぼす影響 五十嵐美穂、宋テヨロン、池井晴美、英賀真理子、小松実紗子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68回大会要旨集 106-107 2013

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
477	2013 発5	観葉植物のディスプレイ画像刺激が前頭前野活動に及ぼす影響—観葉植物実物刺激との比較— 五十嵐美穂、宋チヨロン、池井晴美、英賀真理子、小松実紗子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68 回大会要旨集 104-105 2013
476	2013 発4	観葉植物の視覚刺激が高校生の自律神経活動に及ぼす影響 池井晴美、宋チヨロン、小松実紗子、英賀真理子、五十嵐美穂、滑川敬章、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68 回大会要旨集 102-103 2013
475	2013 発3	バラ生花視覚刺激がもたらす心拍変動性(指式加速度脈波法)の個人差 宋チヨロン、池井晴美、小松実紗子、李宙堂、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68 回大会要旨集 100-101 2013
474	2013 発2	背部マッサージが前頭前野活動に及ぼす影響(優秀発表賞受賞) 池井晴美、宋チヨロン、小松実紗子、英賀真理子、五十嵐美穂、李宙堂、永井浩二、高木幸江、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.18(1) 特別号 第68 回大会要旨集 60-61 2013
473	2013 発1	森林セラピーがもたらす生理的影響に関する個人差の解明 宮崎良文、宋チヨロン、池井晴美、小松実紗子、李宙堂、朴範鎮、小林宏光、恒次祐子、香川隆英	日本衛生学雑誌 68(supplement):154 第83回 学術総会講演集号 March 2013
472	2012 発22	公園歩行がもたらす生理的・主観的影響 鄭ダウオ、宋チヨロン、池井晴美、小松実紗子、五十嵐美穂、英賀真理子、三輪正幸、山口利隆、高垣美智 子、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会研究奨励発表会(関東地 区) 14 2012
471	2012 発21	セグウェイ乗車時の自律神経活動の変化 宋チヨロン、鄭ダウオ、池井晴美、小松実紗子、英賀真理子、加納翔子、三輪正幸、高垣美智子、宮崎良文	日本生理人類学会研究奨励発表会(関東地 区) 14 2012
470	2012 発20	観葉植物の視覚刺激がもたらす主観評価の多型性—タイプA行動パターン、STAI特性不安ならびに男女差 の検討から— 小泉春佳、池井晴美、五十嵐美穂、英賀真理子、宋チヨロン、小松実紗子、滑川敬章、宮崎良文	日本生理人類学会研究奨励発表会(関東地 区) 9 2012
469	2012 発19	バラ生花の刺激がもたらす生理的リラックス効果—114名の結果から— 池井晴美、小松実紗子、宋チヨロン、松永慶子、日諸恵利、李宙堂、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 150-151 2012
468	2012 発18	シソの医薬品・食品としての機能に関する研究の現状 五十嵐美穂、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 148-149 2012
467	2012 発17	園芸作業がもたらす生理的・心理的効果に関する研究の現状 英賀真理子、李ミンソ、宋チヨロン、小松実紗子、池井晴美、李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 146-147 2012
466	2012 発16	天然乾燥ならびに人工乾燥チップの嗅覚刺激がもたらす生理的影響の違い 宮崎良文、李ミンソ、宋チヨロン、小松実紗子、池井晴美、阿部街、五十嵐美穂、英賀真理子、小山貴史、小 山英文、小山憲治、李宙堂	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 40-41 2012
465	2012 発15	森林セラピーにおける個人差の解明—「初期値の法則」を用いて— 宋チヨロン、池井晴美、小松実紗子、李宙堂、李ミンソ、朴範鎮、小林宏光、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 38-39 2012
464	2012 発14	オレンジならびにバラ精油の嗅覚刺激がもたらす生理的効果 小松実紗子、池井晴美、宋チヨロン、阿部街、李ミンソ、李宙堂、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 36-37 2012
463	2012 発13	森林セラピーが前頭前野活動に及ぼす影響—携帯型NIRSを用いて— 池井晴美、小松実紗子、宋チヨロン、英賀真理子、五十嵐美穂、李宙堂、李ミンソ、香川隆英、小林宏光、宮 崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.17(2) 特別号 第67 回大会要旨集 34-35 2012
462	2012 発12	初期値の法則を用いた個人差の解明—森林セラピーにおける48名の生理応答から— 宋チヨロン、李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会夏期セミナー要旨集 5 2012 2012/8/23-24
461	2012 発11	2012年度日本生理人類学会夏期セミナー オレンジ果皮油ならびにバラ花油の嗅覚刺激が前頭前野に及ぼす影響—近赤外線時間分解分光法を用いた 評価— 小松実紗子、池井晴美、宋チヨロン、阿部街、李ミンソ、李宙堂、宮崎良文	日本生理人類学会夏期セミナー要旨集 15 2012 2012/8/23-24
460	2012 発10	2012年度日本生理人類学会夏期セミナー バラ生花がもたらす生理的リラックス効果 池井晴美、小松実紗子、宋チヨロン、松永慶子、李ミンソ、李宙堂、宮崎良文	日本生理人類学会夏期セミナー要旨集 1 2012 2012/8/23-24
459	2012 発9	Psychological stress reduction effect of forest environment -Results of field experiment by some psychological indexes at 4 sites of Japan- N. Takayama, J. Lee, Y. Tsunetsugu, B.J. Park, Q. Li, L. Tyrvaäinen, T. Kagawa and Y. Miyazaki	IUFRO 1st conference on forests for people May 22-24 2012(Tyrol/Austria)
458	2012 発8	Physiological benefits of walking in the forests - Evidence-based field research in Japan J. Lee, Y. Tsunetsugu, N. Takayama, B.J. Park, Q. Li, M. Komatsu, H. Ikei, L. Tyrvaäinen, T. Kagawa and Y. Miyazaki	IUFRO 1st conference on forests for people May 22-24 2012(Tyrol/Austria)
457	2012 発7	Stress-reducing effects of viewing the landscapes in forests as assessed by multiple physiological measurements Y. Tsunetsugu, J. Lee, N. Takayama, B.J. Park, Q. Li, M. Komatsu, H. Ikei, L. Tyrvaäinen, T. Kagawa and Y. Miyazaki	IUFRO 1st conference on forests for people May 22-24 2012(Tyrol/Austria)
456	2012 発6	Nature therapy and preventive medicine J. Lee, Q. Li, B.J. Park, T. Kagawa and Y. Miyazaki	IUFRO 1st conference on forests for people May 22-24 2012(Tyrol/Austria)
455	2012 発5	初期値の法則を用いた個人差の解明—新宿御苑における主観評価から— 宋チヨロン、李宙堂、羅旭鵬、李旻宣、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.7(1) 特別号 第66回 大会要旨集 86-87 2012
454	2012 発4	バラ生花の視覚刺激がもたらす生理的リラックス効果—(2)高校生を対象として— 池井晴美、李宙堂、宋チヨロン、小松実紗子、日諸恵利、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.7(1) 特別号 第66回 大会要旨集 60-61 2012
453	2012 発3	バラ生花の視覚刺激がもたらす生理的リラックス効果—(1)医療従事者を対象として— 小松実紗子、松永慶子、李宙堂、安部街、池井晴美、宋チヨロン、日諸恵利、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.7(1) 特別号 第66回 大会要旨集 58-59 2012
452	2012 発2	自然環境の違いが歩行時の生理応答に及ぼす影響 李宙堂、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.7(1) 特別号 第66回 大会要旨集 56-57 2012
451	2012 発1	Trends in research and practice of forest therapy in Japan J. Lee, T. Kagawa and Y. Miyazaki	日本衛生学雑誌 67(2):205 March 2012 国際 シンポジウム
450	2011 発12	PA design of forest therapy Y.Miyazaki	China-Japan Usability & Human-centered Design Joint-workshop Beijing,2011 December 19th-22th 2011(China)
449	2011 発11	バラ生花の視覚刺激が医療従事者にもたらす主観評価の個人差—パーソナリティの違いによる検討— 阿部街、小松実紗子、池井晴美、宋チヨロン、李宙堂、松永慶子、日諸恵利、宮崎良文	平成23年度 日本生理人類学会研究奨励発表 会発表要旨集 4 2011
448	2011 発10	バラ生花の視覚刺激がオフィスワーカーにもたらす生理的リラックス効果 小松実紗子、宋チヨロン、李宙堂、日諸恵利、宮崎良文	平成23年度 日本生理人類学会研究奨励発表 会発表要旨集 3 2011
447	2011 発9	日帰り型森林セラピーがもたらす生理的变化(優秀発表賞受賞) 池井晴美、小松実紗子、宋チヨロン、李宙堂、香川隆英、宮崎良文	平成23年度 日本生理人類学会研究奨励発表 会発表要旨集 2 2011
446	2011 発8	森林セラピーによる生理応答の個人差—初期値の法則から— 宋チヨロン、李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	平成23年度 日本生理人類学会研究奨励発表 会発表要旨集 2 2011
445	2011 発7	森林セラピーの生理的効果—パーソナリティによる効果の違い— 宮崎良文、李宙堂、宋チヨロン、恒次祐子、朴範鎮、香川隆英	日本生理人類学会誌 16(2) :62-63 November 2011
444	2011 発6	3D自然画像がもたらす生理的リラックス効果 小松実紗子、宋チヨロン、李宙堂、山本徳司、宮崎良文	日本生理人類学会誌 16(2) :60-61 November 2011
443	2011 発5	Relaxation effects of forest therapy Y. Miyazaki	International Symposium 2011 Forest therapy and Health Promotion August26 2011(Seoul)

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
442	2011 発4	Preventive medical effects of forest therapy Y. Miyazaki	The 21th World Congress on Psychosomatic Medicine August25-28 2011(Seoul)
441	2011 発3	ネイチャーセラピーの生理的効果 宮崎良文、李宙堂、朴範鎮、恒次祐子	日本衛生学雑誌 66(2):321-2 第81回日本衛 生学会学術総会講演集 March 2011
440	2011 発2	医療従事者および要介護高齢者における病院屋上森林の心理的・生理的リラックス効果 松永慶子 李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	日本衛生学雑誌 66(2):317-8 第81回日本衛 生学会学術総会講演集 March 2011
439	2011 発1	大学緑地の心理的リラックス効果とパーソナリティ特性による個人差分析(韓国語) 李宙堂、朴根兌、李旻宣、朴範鎮、具滋馨、李峻雨、吳京玉、安起完、宮崎良文	韓国造景学会 春季学術大会論文集 2011 27- 30
438	2010 発11	都市公園における歩行がもたらす心理的影響 宋テヨロン、松葉直也、朴根兌、羅旭鵬、李宣旻、李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会 第5回研究奨励発表会概 要集 12 2010
437	2010 発10	都市公園における歩行がもたらす生理的影響 松葉直也、宋テヨロン、朴根兌、羅旭鵬、李宣旻、李宙堂、朴範鎮、宮崎良文	日本生理人類学会 第5回研究奨励発表会概 要集 11 2010
436	2010 発9	Individual variations in baseline levels of salivary biomarkers Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 29(5):164, 2010
435	2010 発8	Individual variations in baseline levels of salivary biomarkers Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	ICPA 2010 19. September 9-12 2010 (Fremantle)
434	2010 発7	The concept and practice of forest therapy in Japan Y. Miyazaki, B.J. Park, J. Lee, Y. Tsunetsugu and T. Kagawa	Korea Forest Therapy Forum XXIII IUFRO World congress side event, Forest therapy projects and researches in Korea August 26 2010 (Seoul)
433	2010 発6	Human responses to forest environments: physiological assessment and individual differences Y. Tsunetsugu, B.J. Park and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 466. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
432	2010 発5	Assessment of the physiological effects of forest bathing (taking in the forest atmosphere) in field tests at 35 sites B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Kagawa and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 466. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
431	2010 発4	Relationship between psychological response and physical environment in forest settings B.J. Park, K. Furuya, T. Kasetani, N. Takayama, T. Kagawa and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 470. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
430	2010 発3	Physiological effects of a rooftop forest-like area on elderly women requiring care K. Matsunaga, B.J. Park, Y. Aoyama, T. Seki and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 469. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
429	2010 発2	Physiological relaxation produced by horticultural activity M. Lee, K. Park, J. Lee, B.J. Park, J. Ku, J. Lee, K. Oh, K. An and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 468. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
428	2010 発1	Health-related benefits of forest stimulation based on indoor experiments J. Lee, B.J. Park, Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	The international forestry review 12(5) 468. XXIII IUFRO World congress, August 23-28 2010 (Seoul)
427	2009 発15	園芸作業がもたらす生理的リラックス効果 李旻宣、朴根兌、李宙堂、朴範鎮、具滋馨、李峻雨、吳京玉、安起完、宮崎良文	日本生理人類学会 第3回研究奨励発表会概 要集 2 2009
426	2009 発14	大学構内緑地の主観的快適性増進効果—パーソナリティによる分類— 朴根兌、李旻宣、李宙堂、朴範鎮、具滋馨、李峻雨、吳京玉、安起完、宮崎良文	日本生理人類学会 第3回研究奨励発表会概 要集 1 2009
425	2009 発13	Concept of nature therapy Y. Miyazaki	International Workshop on Health, Environment and Town/Life Planning for Sustainable Welfare Society Abstracts, Oct 15-16 2009 (Chiba)
424	2009 発12	自然と人間の関係 宮崎良文	日本温泉気候物理医学会雑誌 73(1) 19 2009
423	2009 発11	森林浴の科学 宮崎良文	日本温泉気候物理医学会雑誌 73(1) 16-17 2009
422	2009 発10	木造住宅の生理的快適性増進効果 李宙堂、朴範鎮、恒次祐子、大平辰朗、松井直之、原田喜秀、池田均、鈴木康史、生沼玲、宮崎良文	日本生理人類学会誌14(2) 第61回大会要旨集 118-119 2009
421	2009 発9	生理人類学におけるフィールド研究の新展開—森林浴研究から— 宮崎良文、朴範鎮、恒次祐子、小林宏光	日本生理人類学会誌14(1) 第60回大会要旨集 28-29 2009
420	2009 発8	屋上森林環境が要介護高齢者に及ぼす影響(2)—生理指標を用いて— 松永慶子、朴範鎮、大野直樹、武地彰子、片千秋、臼木雅子、武田真紀、青山恭久、関俊和、宮崎良文	第74回日本温泉気候物理医学会総会・学術集 会抄録集 110
419	2009 発7	屋上森林環境が要介護高齢者に及ぼす影響(1)—主観評価を用いて— 松永慶子、朴範鎮、大野直樹、武地彰子、片千秋、臼木雅子、武田真紀、青山恭久、関俊和、宮崎良文	第74回日本温泉気候物理医学会総会・学術集 会抄録集 109
418	2009 発6	自然と人間の関係 宮崎良文	第74回日本温泉気候物理医学会総会・学術集 会抄録集 36-37
417	2009 発5	局所脳酸素動態の絶対値計測における改変Stroop色-語課題2連続遂行時の各ヘモグロビン濃度の変化お よび相互の関係について 新岡正、大貫宗一郎、宮崎良文	日本衛生学誌 64(2):560 第79回日本衛生学 会総会講演集
416	2009 発4	ヒノキ精油によるリラックス効果 小林麻衣子、李卿、若山葉子、勝又聖夫、稲垣弘文、平田幸代、平田紀美子、五月女孝子、川田智之、宮 崎良文	日本衛生学誌 64(2):418 第79回日本衛生学 会総会講演集
415	2009 発3	森林セラピーの個人差 恒次祐子、朴範鎮、宮崎良文	日本衛生学誌 64(2):268 第79回日本衛生学 会総会講演集
414	2009 発2	五感とリラックス 宮崎良文	日本衛生学誌 64(2):267 第79回日本衛生学 会総会講演集
413	2009 発1	ヒノキ精油の室内暴露による免疫機能への影響 李卿、清水孝子、川田智之、朴範鎮、大平辰郎、香川隆英、宮崎良文	第8回分子予防環境医学研究会講演要旨集 p15 2009
412	2008 発16	改変Stroop色-語課題2連続遂行時の脳酸素動態の個体差について 新岡正、大貫宗一郎、宮崎良文	第15回医用近赤外線分光法研究会抄録 p15 2008
411	2008 発15	The physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest, or forest bathing) Y. Miyazaki and B.J. Park	Proceedings of the 1st International Symposium on Forest Therapy, Oct 16-17 2008 (Seoul)
410	2008 発14	The physiological benefits of forests and wood: Results of laboratory experiments Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	Proceedings of FORESTS, TREES, AND HUMAN HEALTH AND WELL-BEING international conference, Aug 28-29 2008 (Oslo)
409	2008 発13	Physiological effects of ingesting eucalyptus essentials oil with milk casein peptide B.J. Park, T. Ogata, K. Washida, M. Iwamoto, H. Nakamura, K. Sekine, T. Morikawa and Y. Miyazaki	Proceedings of FORESTS, TREES, AND HUMAN HEALTH AND WELL-BEING international conference, Aug 28-29 2008 (Oslo)

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
408	2008 発12	Individual differences in cerebral blood volume and oxygenation observed using a time-resolved near-infrared spectroscopy system during executions of a cognitive task T. Niioka, S. Ohnuki and Y. Miyazaki	Proceedings of the 9th International Congress of Physiological Anthropology. 28-30 Aug 22-26 2008 (Delft)
407	2008 発11	Individual differences in blood volume and oxygenation in the brain during executions of a cognitive task T. Niioka, S. Ohnuki and Y. Miyazaki	Proceedings of the 9th International Congress of Physiological Anthropology. 28 Aug 22-26 2008 (Delft)
406	2008 発10	Relationship between type A behavior pattern, trait anxiety, and variation in physiological responses while forest bathing Y. Tsunetsugu, B.J. Park and Y. Miyazaki	Proceedings of the 9th International Congress of Physiological Anthropology. 48 Aug 22-26 2008 (Delft)
405	2008 発9	The physiological effects of shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest, 'Forest Bathing') as assessed using the results of field test at 24 sites throughout Japan B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Proceedings of the 9th International Congress of Physiological Anthropology. 48 Aug 22-26 2008 (Delft)
404	2008 発8	パーソナリティと生理応答(4)ー森林浴時の生理応答とタイプA型傾向、不安傾向との関係ー 恒次祐子、宮崎良文	日本生理人類学会誌13(1) 第58回大会要旨集118 2008
403	2008 発7	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest)II -Results of field test indices at 24 sites throughout Japan B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Kagawa and Y. Miyazaki.	Seminar on Forests and Human Health, IUFRO, Apr 28-May 2 2008 (marrakesh, Morocco)
402	2008 発6	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) I -Evaluation of human comfort using physiological indices Y. Tsunetsugu, B.J. Park and Y. Miyazaki	Seminar on Forests and Human Health, IUFRO, Apr 28-May 2 2008 (marrakesh, Morocco)
401	2008 発5	Forests and human health -Forest medicine trends in Japan Q. Li and Y. Miyazaki	Seminar on Forests and Human Health, IUFRO, Apr 28-May 2 2008 (marrakesh, Morocco)
400	2008 発4	改変 Stroop 色-語課題の2連続遂行が脳酸素動態に及ぼす影響の個体差についての時間分解分光法による解析 新岡正、大貫宗一郎、宮崎良文	日本衛生学誌 63(2):381 第78回日本衛生学会総会講演集
399	2008 発3	森林浴の生理的効果 恒次祐子、朴範鎮、宮崎良文	日本衛生学誌 63(2):218 第78回日本衛生学会総会講演集
398	2008 発2	Therapeutic effects of Shinrin-yoku(taking in the atmosphere of the forest)I -Physiological method Y. Tsunetsugu, B.J. Park and Y. Miyazaki	Annual International Health and Physical Fitness Conference, Conference Proceedings 195-202. March 1-4 2008 (Taichung)
397	2008 発1	Therapeutic effects of Shinrin-yoku(taking in the atmosphere of the forest) II -Physiological data from field experiments B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Annual International Health and Physical Fitness Conference, Conference Proceedings 99-104. March 1-4 2008 (Taichung)
396	2007 発22	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) (6) A case study in a broad-leaved secondary forest along a stream in Kochi prefecture Y. Tsunetsugu, B.J. Park, H. Ishii, S. Furuhashi, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 26(6):617, 2007
395	2007 発21	Correlation between baseline value and amount of change in salivary cortisol concentration and salivary immunoglobulin a concentration Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 26(6):612, 2007
394	2007 発20	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) (5) Results of field tests at 24 sites throughout Japan B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Morikawa, H. Ishii, S. Furuhashi, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 26(6):608, 2007
393	2007 発19	Physiological effects of Shinrin-yoku (4) A case study in Tsurui village, Hokkaido H. Ishii, B.J. Park, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 26(6):608, 2007
392	2007 発18	Kansei science and physiological polytypism Y. Miyazaki and Y. Tsunetsugu	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 26(6):606, 2007
391	2007 発17	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) -Results of field tests in Atsugi city, Japan - B.J. Park, T. Kasetani, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Journal of Korea society for Plant, People and Environment, 10(4): 31-32. Nov 2007 (Korea)
390	2007 発16	Forest and human health -introduction of practice in Japan- Y. Miyazaki, B.J. Park and Y. Tsunetsugu	Kick-off Meeting of the IUFRO Task Force on Forests and Human Health. Aug 14-16 2007 (Saariselkä, Finland)
389	2007 発15	感性の計測とその意義 宮崎良文	日本生理人類学会誌12(2) 第57回大会要旨集20 2007
388	2007 発14	乾燥法の異なる木材の香りに関する研究 1ースギ乾燥材の香り物質とその主観評価についてー 大平辰朗、森川岳、松井直之、朴範鎮、宮崎良文、金磯牧夫、和田善行	日本木材学会 第57回大会研究発表要旨集 PM016 2007
387	2007 発13	Nature and comfort: an approach from the laboratory and the field Y. Tsunetsugu, B.J. Park, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Joint Meeting of SSHB and JSPA, Abstracts p9, Sep 24-26 2007 (Cambridge)
386	2007 発12	Relationship between initial value and relative change to stimulation in some physiological parameters Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	Joint Meeting of SSHB and JSPA, Abstracts p10, Sep 24-26 2007 (Cambridge)
385	2007 発11	多点NIRSによる前頭前野Hb濃度を絶対値計測ー大型スクリーンによる視覚刺激を例としてー 恒次祐子、朴範鎮、大前悦子、小田元樹、山下豊、宮崎良文	第7回日本光脳機能イメージング研究会抄録集 P8 2007
384	2007 発10	唾液中コルチゾール・免疫グロブリンAにおける安静時濃度と刺激時濃度変化量との関係 恒次祐子、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集134-135 2007
383	2007 発9	味覚刺激に伴う脳血液動態ー前頭部ヘモグロビン動態に及ぼす味質濃度の影響ー 石川宣子、島山英子、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集116-117 2007
382	2007 発8	森林浴の生理的効果(7)ー島根県飯南町のスギ壮齢人工林を事例としてー 朴範鎮、古橋卓、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集98-99 2007
381	2007 発7	森林浴の生理的効果(6)ー高知県梶原町清流沿いの広葉樹二次林を事例としてー 恒次祐子、朴範鎮、石井秀樹、古橋卓、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集96-97 2007
380	2007 発6	森林浴の生理的効果(5)ー全国24ヶ所における森林浴実験からー 朴範鎮、恒次祐子、森川岳、石井秀樹、古橋卓、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集48-49 2007
379	2007 発5	森林浴の生理的効果(4)ー北海道鶴居村のミズナラ二次林を事例としてー 石井秀樹、朴範鎮、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集46-47 2007
378	2007 発4	感性科学と生理的多型性 宮崎良文、恒次祐子	日本生理人類学会誌12(1) 第56回大会要旨集26 2007
377	2007 発3	ユーカリ精油含有飲料の摂取が、脳活動および自律神経活動に及ぼす影響ー多チャンネルTRSとHRVでの検討ー 岩本真梨緒、中村浩彦、鷺田賢司、森川岳、朴範鎮、宮崎良文	日本衛生学雑誌 62(2) 547
376	2007 発2	森林セラピーの生理的効果ー全国24箇所の森林セラピー実験からー 朴範鎮、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本衛生学雑誌 62(2) 277-280

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
375	2007 発1	森林医学研究会 企画シンポジウム2 自然と快適性 宮崎良文	日本衛生学会誌 62(2) 272-274
374	2006 発18	Physiological response to visual stimuli using a large screen -Measurement of the absolute hb concentration of prefrontal region by mulch-channel near infrared spectroscopy- Y. Tsunetsugu, B.J. Park, T. Morikawa, M. Oda, Y. Yamashita, K. Takamaru, N. Nishida, T. Yamanaka, S. Tanuma and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 25(6):393, 2006
373	2006 発17	Comparison of physiological effect of rural and urban environment: using salivary amylase activity M. Deguchi, B.J. Park, T. Kagawa, Y. Miyazaki and M. Yamaguchi	J. Physiological Anthropology Vol.25(2) 195 March 2006
372	2006 発16	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) (2) -2) Using salivary cortisol and s-IgA as a indicators - Y. Tsunetsugu, B.J. Park, H. Ishii, K. Ueda, T. Morishita, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	J. Physiological Anthropology Vol.25(2) 194 March 2006
371	2006 発15	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) (2) -1) Using HRV as an indicator- B.J. Park, Y. Tsunetsugu, H. Ishii, K. Ueda, T. Morishita, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	J. Physiological Anthropology Vol.25(2) 194 March 2006
370	2006 発14	生理指標を用いた森林浴の評価(7) 長野県木島平村カヤの高原を事例として— 古橋卓、朴範鎮、恒次祐子、高橋はるか、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	森林学会 第58回 関東支部会講演要旨集
369	2006 発13	生理指標を用いた森林浴の評価(6) 新潟県津南町「河岸段丘絶景ロード」を事例として— 石井秀樹、古橋卓、森川岳、総谷珠美、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	森林学会 第58回 関東支部会講演要旨集
368	2006 発12	脳活動および気分にあらず乳たんぱく質ベプチド摂取の影響(2) 尾形朋広、岩本真梨緒、鷲田賢司、中村浩彦、武田安弘、森川岳、朴範鎮、宮崎良文	日本農芸化学会 2006年度 大会講演要旨集 p72
367	2006 発11	脳活動および気分にあらず乳たんぱく質ベプチド摂取の影響(1) 岩本真梨緒、鷲田賢司、中村浩彦、尾形朋広、武田安弘、森川岳、朴範鎮、宮崎良文	日本農芸化学会 2006年度 大会講演要旨集 p72
366	2006 発10	Physiological effects of Shinrin-yoku (taking in the atmosphere of the forest) B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Morikawa, H. Ishii, S. Furuhashi, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	The 8th International Congress of Physiological Anthropology p9, Oct 9-14 2006 (Kamakura)
365	2006 発9	Nature and comfort Y. Miyazaki	The 8th International Congress of Physiological Anthropology p15, Oct 9-14 2006 (Kamakura)
364	2006 発8	A forest bathing trip enhanced human natural killer activity Q. Li, A.Nakadai, H.Inagaki, M.Katsumata, T.Shimizu, Y.Hirata, K.Hirata, H.Suzuki, Y. Miyazaki, T. Kagawa, Y. Kovama, A.M. Krensky, K. Morimoto and T. Kawada	28TH International Congress on Occupational Health June 11-16 2006 (Milan)
363	2006 発7	大型スクリーンによる視覚刺激に対する生理応答 多点NIRSによる前頭前野Hb濃度絶対値計測— 恒次祐子、朴範鎮、森川岳、小田元樹、山下豊、高丸幸一、西田信博、山中高史、田沼繁、宮崎良文	日本生理人類学会誌vol.11 特別号(1) 第55回大会要旨集 166-167 2006
362	2006 発6	生理指標を用いた森林浴の評価(5) 長野県信濃町カラマツ・ブナ・ミズナラ混交林 朴範鎮、石井秀樹、古橋卓、森川岳、李妍受、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 大会発表要旨集117 111 2006
361	2006 発5	生理指標を用いた森林浴の評価(4) 長野県南箕輪村アカマツ平地林 古橋卓、朴範鎮、森川岳、石井秀樹、森下智子、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 大会発表要旨集117 110 2006
360	2006 発4	生理指標を用いた森林浴の評価(3) 長野県飯山市斑尾高原沼ノ原湿原沿いのミズナラ・シラカバ林— 石井秀樹、朴範鎮、森川岳、上田佳那子、森下智子、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 大会発表要旨集117 109 2006
359	2006 発3	森林浴コースの違いによる心理的効果の比較(1) 総谷珠美、朴範鎮、高山範理、大平辰朗、松井直之、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 大会発表要旨集117 108 2006
358	2006 発2	タイプの異なる里山環境における癒し効果の研究 吉田祥子、総谷珠美、高山範理、朴範鎮、宮崎良文、香川隆英	日本森林学会 大会発表要旨集117 107 2006
357	2006 発1	森林浴の生理的効果(3) —コルチゾール、血圧、脈拍数、心拍変動性を指標として— 宮崎良文、朴範鎮、恒次祐子、森川岳、石井秀樹、古橋卓、李妍受、上田佳那子、田中理恵、平野秀樹、香川隆英	日本生理人類学会誌 Vol.11 特別号(1) 第55回大会要旨集 154-155 2006
356	2005 発24	Physiological effects of bathing in the forest atmosphere (II) -Blood pressure and heart rate variability T. Kozaki, K. Horinouchi, J. Noguchi, K. Hashitomi, K. Ishibashi, T. Kagawa, Y. Miyazaki and A. Yasukouchi	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY and Applied Human Science, 24(2) : 188-189, 2005.
355	2005 発23	Physiological effects of bathing in the forest atmosphere (I) -Using salivary cortisol and cerebral activity (TRS) as an indicator- B.J. Park, Y. Tsunetsugu, T. Kasetani, T. Ohira, N. Matsui, N. Takayama, H. Murata, M. Yamaguchi, A. Yasukouchi, H. Hirano, T. Kagawa and Y. Miyazaki	Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY and Applied Human Science, 24(2) : 188, 2005.
354	2005 発22	House dust mites and wood Y. Hiramatsu and Y. Miyazaki	IAWPS2005 Abstracts 213-214 November 27-30 2005 (Yokohama)
353	2005 発21	Perceptions of homeowners based on house construction materials S. Suevoshi, B.G. Ridoutt, R.D. Ball, Y. Miyazaki and T. Morikawa	IAWPS2005 Abstracts 211-212 November 27-30 2005 (Yokohama)
352	2005 発20	Physiological effects on humans of actual-size living rooms with different wood quantity and design Y. Tsunetsugu, Y. Miyazaki and H. Sato	IAWPS2005 Abstracts 169-170 November 27-30 2005 (Yokohama)
351	2005 発19	Evaluation of the impact sound insulation performance of residential wood framed floors S. Suevoshi, Y. Miyazaki and T. Morikawa	IAWPS2005 Abstracts 67-168 November 27-30 2005 (Yokohama)
350	2005 発18	Circadian rhythm of salivary amylase activity(AMY) in rural environments satoyama N. Hanawa, M. Deguchi, J. Wakasugi, Y. Miyazaki, T. Higashi and M. Yamaguchi	Physiological Anthropology 24(5) 560 2005
349	2005 発17	Circadian rhythm of salivary amylase activity in non-fatigued state M. Yamaguchi, M. Deguchi, J. Wakasugi, Y. Miyazaki, T. Kagawa, T. Higashi and Y. Mizuno	International Conference on Fatigue Science 127 2005
348	2005 発16	Measurement of absolute hemoglobin concentrations of prefrontal region by near-infrared time-resolved spectroscopy: Examples of experiments and prospects Y. Tsunetsugu and Y. Miyazaki	Russian-Japanese Symposium on Physiological Anthropology. 62 2005
347	2005 発15	A tentative proposal on physiological polymorphism and its experimental approaches Y. Miyazaki and Y. Tsunetsugu	Russian-Japanese Symposium on Physiological Anthropology. 45 2005
346	2005 発14	森林浴がヒトNK活性及びリンパ球内 Perforin, Granulysin, Granzymeを増加させる 李卿、川田智之、宮崎良文、香川隆英 他	第5回 分子予防環境医学研究会 抄録集 28 2005
345	2005 発13	ヒノキ材スライス片置の揮発成分の長期的変動 松井直之、大平辰朗、平松靖、宮崎良文、今井康徳	日本木材学会 第55回大会研究発表要旨集 81 2005
344	2005 発12	唾液アミラーゼによる森林浴と市街環境の生理的影響の比較 出口満生、朴範鎮、香川隆英、宮崎良文、山口昌樹	日本生理人類学会誌10(2) 第54回大会要旨集 36-37 2005
343	2005 発11	森林浴の生理的効果(2) —2) 唾液中コルチゾールならびに分泌型免疫グロブリンAを指標として— 恒次祐子、朴範鎮、石井秀樹、上田佳那子、森下智子、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌10(2) 第54回大会要旨集 34-35 2005
342	2005 発10	森林浴の生理的効果(2) —1) HRVを指標として— 朴範鎮、恒次祐子、石井秀樹、上田佳那子、森下智子、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌10(2) 第54回大会要旨集 32-33 2005
341	2005 発9	唾液アミラーゼとPOMSを指標とした森林浴による生理的・心理的効果 総谷珠美、山口昌樹、朴範鎮、宮崎良文、香川隆英	日本森林学会 第57回 関東支部会講演要旨集 14 2005

学会発表

通算番号	分類記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
340	2005 発8	生理指標を用いた森林浴の評価(2) —唾液中コルチゾールならびに分泌型免疫グロブリンAを指標として— 李妍受、朴範鎮、石井秀樹、総谷珠美、藤稿亜矢子、森川岳、恒次祐子、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 第57回 関東支部会講演要旨集 14 2005
339	2005 発7	生理指標を用いた森林浴の評価(1) —2) 唾液中コルチゾールならびに分泌型免疫グロブリンAを指標として— 恒次祐子、朴範鎮、石井秀樹、古橋卓、李妍受、森川岳、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 第57回 関東支部会講演要旨集 13 2005
338	2005 発6	生理指標を用いた森林浴の評価(1) —1) HRV(心拍変動性)を指標として— 朴範鎮、石井秀樹、古橋卓、李妍受、恒次祐子、森川岳、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本森林学会 第57回 関東支部会講演要旨集 13 2005
337	2005 発5	リモネンの吸入が主観評価、自律神経活動ならびに脳活動に及ぼす影響 森川岳、恒次祐子、宮崎良文	日本木材学会 第55回大会研究発表要旨集 192 2005
336	2005 発4	濃度の異なる $\alpha$ -ピネンの吸入が生体に及ぼす影響 —主観評価、自律神経活動ならびに脳活動を指標として— 森川岳、恒次祐子、宮崎良文	日本木材学会 第55回大会研究発表要旨集 82 2005
335	2005 発3	ヒノキ材スライス片置の揮発成分が屋内塵性ダニの行動に及ぼす長期的影響 平松 靖、松井直之、大平辰朗、宮崎良文、今井康徳	日本木材学会 第55回大会研究発表要旨集 81 2005
334	2005 発2	里山における唾液アミラーゼ活性の日内変動 花輪尚子、出口満生、若杉純一、東 朋幸、宮崎良文、山口昌樹	日本生理人類学会誌 Vol.10 特別号(1) 第53回 大会要旨集 46-47 2005
333	2005 発1	森林浴効果に関する研究 香川隆英、宮崎良文、山口昌樹、東 朋幸、平野秀樹	日本森林学会大会 第116回 講演要旨集 2005
332	2004 発9	Relationship between type A behavior pattern, trait anxiety, and variation in cerebral blood flow change Y. Tsunetsugu, Y. Miyazaki, T. Morikawa and T. Kamiwaki	7th International Congress of Physiological Anthropology p35-36 September 1-5 2004
331	2004 発8	Tentative ideas on the concept of physiological polymorphism and experimental approaches Y. Miyazaki	7th International Congress of Physiological Anthropology p27-28 September 1-5 2004
330	2004 発7	Measurement of absolute HB concentration in a prefrontal region by nearinfrared time-resolved spectroscopy Y. Tsunetsugu, T. Morikawa, Y. Miyazaki, M. Shimada, T. Kamiwaki, M. Oda, Y. Yamashita and M. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 23(5) 174(1-8) 2004
329	2004 発6	森林系環境要素が人にもたらす生理的効果についての研究 野口朱理、橋富加奈、堀之内和彦、小崎智照、石橋圭太、清水邦義、香川隆英、宮崎良文、安河内朗	人類生態学会西日本地方会 第30回大会抄録集 4 2004
328	2004 発5	森林浴の生理的効果(III) —唾液アミラーゼ活性を指標として— 東朋幸、山口昌樹、出口満生、水野康文、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol. 9 特別号(2) 第52回 大会要旨集 48-49 2004
327	2004 発4	森林浴の生理的効果(II) —HRVならびに血圧を指標として— 小崎智照、堀之内一彦、野口朱理、橋富加奈、石橋圭太、香川隆英、宮崎良文、安河内朗	日本生理人類学会誌 Vol. 9 特別号(2) 第52回 大会要旨集 46-47 2004
326	2004 発3	森林浴の生理的効果(I) —唾液中コルチゾールならびに脳活動(TRS)を指標として— 朴範鎮、恒次祐子、総谷珠美、高山範理、大平辰郎、松井直之、村田秀夫、山口昌樹、安河内朗、平野秀樹、香川隆英、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol. 9 特別号(2) 第52回 大会要旨集 44-45 2004
325	2004 発2	木材抽出物含有チョコレートが主観評価、自律神経活動ならびに脳活動に及ぼす影響 森川岳、恒次祐子、宮崎良文、嶋田真知子、芦谷浩明、上脇達也	日本木材学会 第54回大会研究発表要旨集 179 2004
324	2004 発1	時間分解分光法を用いた前頭野野Hb濃度絶対値計測の試み —味覚刺激を例として— 恒次祐子、森川岳、宮崎良文、嶋田真知子、上脇達也、小田元樹、山下豊、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol. 9 特別号(1) 第51回 大会要旨集 48-49 2004
323	2003 発5	歯科用タービン音ならびにせせらぎ音刺激が脳血流動態と血圧に及ぼす影響 三嶋理穂、工藤卓典、恒次祐子、宮崎良文、他	平成15年度新潟歯学会 第2回例会 33(2)
322	2003 発4	生理的多型性の考え方とアプローチ法 宮崎良文、恒次祐子	日本生理人類学会誌 Vol. 8 特別号(2) 第50回 大会要旨集 14-15 2003
321	2003 発3	パーソナリティと生理応答(3) —味覚刺激と性役割・パーソナリティ— 恒次祐子、森川岳、宮崎良文、上脇達也	日本生理人類学会誌 Vol. 8 特別号(1) 第49回 大会要旨集 50-51 2003
320	2003 発2	パーソナリティと生理応答(2) —味覚刺激と特性不安・タイプA— 恒次祐子、森川岳、宮崎良文、上脇達也	日本生理人類学会誌 Vol. 8 特別号(1) 第49回 大会要旨集 50-51 2003
319	2003 発1	チョコレートによる刺激が生体に及ぼす影響 —主観評価・自律神経活動・脳活動に着目して— 森川岳、恒次祐子、宮崎良文、上脇達也	日本生理人類学会誌 Vol. 8 特別号(1) 第49回 大会要旨集 48-49 2003
318	2002 発6	Evaluation of mental work load using multi-channel measurement of brain haemodynamics by NIRS K. Iwanaga, Y. Shimomura, T. Katsuura, T. Morikawa and Y. Miyazaki	6th International Congress of Physiological Anthropology, Abstracts 22 2002
317	2002 発5	Relationship between personality and physiological responses to odorous stimuli Y. Tsunetsugu, T. Morikawa, Y. Miyazaki, T. Handa and E. Hatakeyama	6th International Congress of Physiological Anthropology, Abstracts 21 2002
316	2002 発4	Nature and comfort Y. Miyazaki, T. Morikawa and E. Hatakeyama	6th International Congress of Physiological Anthropology, Abstracts 20 2002
315	2002 発3	感性科学に関する一考察 —その考え方と研究方法について— 宮崎良文、畠山英子	第2回感性福祉学会抄録集 24 2002
314	2002 発2	自然と人の関係 宮崎良文	日本生気象学会雑誌 39(3)S72 2002
313	2002 発1	パーソナリティと生理応答(1) —嗅覚刺激を例として— 恒次祐子、森川岳、宮崎良文、半田高、畠山英子	日本生理人類学会誌 Vol.7(1) 特別号 第47回 大会要旨集 56-57 2002
312	2001 発29	ウイスキーと焼酎の味と香りが生体に及ぼす影響 森川岳、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6(2) 特別号 第46回 大会要旨集 66-67 2001
311	2001 発28	茶葉の香り物質の吸入が生体に及ぼす影響 森川岳、宮崎良文、畠山英子	日本生理人類学会誌 Vol.6(2) 特別号 第46回 大会要旨集 64-65 2001
310	2001 発27	植物性食品タンパク質及びその分解物摂取が脳波に及ぼす影響 樋口重和、本橋豊、伊藤豪、小川智久、村本光二、宮崎良文、山口政人、畠山英子	日本生理人類学会誌 Vol.6(2) 特別号 第46回 大会要旨集 90-91 2001
309	2001 発26	大豆タンパク質・ペプチドの脳機能調節作用(1) —脳波・パフォーマンステスト・コルチゾール値を指標として— 伊藤豪、小川智久、村本光二、樋口重和、本橋豊、宮崎良文、山口政人、畠山英子	日本食品科学工学会 第48回 抄録集 2001
308	2001 発25	味の好悪感に関する客観評価 石川宣子、畠山英子、山口政人、宮崎良文、鈴木建夫	感性福祉学会 第1回 講演抄録集 17 2001
307	2001 発24	音楽聴取時の快感感と脳血液動態 山口政人、畠山英子、菊池吉見、松崎泰賢、宮崎良文	感性福祉学会 第1回 講演抄録集 12 2001
306	2001 発23	色による視覚刺激が自律神経活動、中枢神経活動ならびに主観評価に及ぼす影響 山口貴子、宮崎良文、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回 大会要旨集 88-89 2001
305	2001 発22	自然風景の視覚刺激が中枢神経活動と自律神経活動に及ぼす影響(II) —主観評価と生理応答に対応がない場合— 山口政人、畠山英子、須田理恵、菊池敏夫、宮崎良文、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回 大会要旨集 86-87 2001
304	2001 発21	自然風景の視覚刺激が中枢神経活動と自律神経活動に及ぼす影響(I) —主観評価と生理応答に対応がある場合— 須田理恵、山口政人、畠山英子、菊池敏夫、宮崎良文、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回 大会要旨集 84-85 2001

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
303	2001 発20	コーヒー豆の香り物質の吸入が脳活動と自律神経活動に及ぼす影響 森川岳、瀬谷共美、畠山英子、宮崎良文、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 112-113 2001
302	2001 発19	水中照明色が心理・生理面におよぼす影響(2) 一脳血液動態ならびに血圧の経時変化からの検討— 永田まゆみ、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 82-83 2001
301	2001 発18	水中照明色が心理・生理面におよぼす影響(1) 一主観評価・脳血液動態ならびに血圧からの検討— 永田まゆみ、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 80-81 2001
300	2001 発17	スギ樽貯蔵ウイスキーの味覚・嗅覚刺激が脳活動と自律神経活動に及ぼす影響 森川岳、藤井敬久、藤田直人、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 76-77 2001
299	2001 発16	視覚刺激における主観評価ならびに各種生理指標間の関係 恒次祐子、佐藤宏、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 72-73 2001
298	2001 発15	手掌ならびに足裏の床材への接触による影響 —自律神経活動と脳活動を指標として— 佐藤宏、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 66-67 2001
297	2001 発14	溶液による口腔内刺激に伴う脳血液動態等の生理応答変化 石川宣子、畠山英子、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 64-65 2001
296	2001 発13	20代女性の素肌ならびに化粧肌の色の測定 一日本人と韓国人の比較— 李吉英、島上和則、宮崎良文、佐藤方彦	日本生理人類学会誌 Vol.6 特別号 第45回大会要旨集 46-47 2001
295	2001 発12	木造住宅の床衝撃音に対する心理音響評価の試み 末吉修三、森川岳、宮崎良文	日本木材学会 第51回大会研究発表要旨集 152 2001
294	2001 発11	スギ樽貯蔵ウイスキーの味と香りが生理応答に及ぼす影響 藤井敬久、畠山英子、森川岳、宮崎良文	日本木材学会 第51回大会研究発表要旨集 179 2001
293	2001 発10	スギ樽貯蔵ウイスキーならびにスギ材の香りが脳血液動態に及ぼす影響 森川岳、藤井敬久、藤田直人、畠山英子、宮崎良文	日本木材学会 第51回大会研究発表要旨集 178 2001
292	2001 発9	畳中針葉樹単板の揮発成分が屋内塵性ダニの行動に及ぼす長期的影響 平松靖、宮崎良文	日本木材学会 第51回大会研究発表要旨集 177 2001
291	2001 発8	味覚等の口腔内刺激に伴う脳血液動態の変化 石川宣子、畠山英子、山口政人、木幡勝則、菊池吉晃、宮崎良文	日本農芸化学会 講演要旨集 2001
290	2001 発7	Effect of the inhalation of odoriferous substances from coffee beans on central and autonomic nervous systems- changes in activity according to individual taste- T. Morikawa, T. Seva, E. Hatakevama, Y. Miyazaki and M. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 305(PI-4) 2001
289	2001 発6	Effect of visual stimulation by color on sensory evaluation, central and autonomic nervous activities T. Yamaguchi, Y. Miyazaki and M. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 304(II-16) 2001
288	2001 発5	Effect of visual stimulation of natural scenery on central and autonomic nervous systems (II)-In the case of poor correlation between sensory evaluation and physiological responses- M. Yamaguchi, E. Hatakevama, R. Suda, T. Kikuchi, Y. Miyazaki and M. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 304(II-15) 2001
287	2001 発4	Effect of visual stimulation (I)-In the case of good correlation between sensory evaluation and physiological response- R. Suda, M. Yamaguchi, E. Hatakevama, T. Kikuchi, Y. Miyazaki and M. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 303(II-14) 2001
286	2001 発3	Effect of underwater illumination color on humans (2) -On the continuous changes of cerebral blood volume and blood pressure- M. Nagata, M. Suzuki, and Y. Miyazaki	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 303(II-13) 2001
285	2001 発2	Effect of stimulation to gustatory and olfactory sensations of cedar barrel-stored whisky on central and autonomic nervous activities T. Morikawa, T. Fujii, N. Fujita and Y. Miyazaki	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 303(II-10) 2001
284	2001 発1	Effect of contact with flooring materials to palm or soles on central and autonomic nervous activities Y. Miyazaki and H. Sato	J. Physiological Anthropology and Applied Human Science. 20(5) 302(II-5) 2001
283	2000 発20	Physiological and psychological responses to rooms with wooden interiors Y. Tsunetsugu, H. Sato, T. Kojima and Y. Miyazaki	The 5th International Congress on Physiological Anthropology Proceedings. 27-30 2000
282	2000 発19	The effect of music as auditory stimulus on cerebral blood volume etc E. Hatakevama, Y. Fukami, Y. Kikuchi, T. Morikawa, S. Sueyoshi and Y. Miyazaki	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(5) 245(P-2) 2000
281	2000 発18	Effect of odoriferous substances of whisky on brain activity and autonomic nervous activity -Using multichannel NIRS and blood pressure- Y. Miyazaki, T. Morikawa, T. Fujii, H. Minabe, T. Hazu and E. Hatakevama	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(5) 244( II -12) 2000
280	2000 発17	Effects of wooden rooms with different wood ratios and designs on humans Y. Tsunetsugu, H. Sato, T. Kojima and Y. Miyazaki	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(5) 244( II -11) 2000
279	2000 発16	Effects of touch to soles by building materials and others on human -Using sensory evaluation, autonomous nervous activity and central nervous activity- H. Sato and Y. Miyazaki	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(5) 242( I -10) 2000
278	2000 発15	Effect of auditory stimuli on cerebral blood volume, blood pressure and sensory evaluation on humans Y. Suzuki, E. Hatakevama, T. Matsuzaki, T. Morikawa, S. Sueyoshi and Y. Miyazaki	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(2) 118(L-3) 2000
277	2000 発14	Relationship between brain hemodynamics and EEG K. Iwanaga, H. Harada, T. Katsuura, T. Morikawa and Y. Miyazaki	Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science. 19(2) 117(M-15) 2000
276	2000 発13	Physiological and psychoacoustical analysis of heavy floor-impact sounds in a wooden house S. Sueyoshi, T. Morikawa, Y. Miyazaki and S. Ohtsuka	The Seventh Western Pacific Regional Acoustics Conference. 041-1-4, Oct. 2000
275	2000 発12	ウイスキーの香りが脳活動と自律神経活動に及ぼす影響 —多点NIRS計測と血圧を指標として— 宮崎良文、森川岳、藤井敬久、三鍋昌春、羽豆強、畠山英子	日本生理人類学会誌 Vol.5 特別号 第43回大会要旨集 96-97 2000
274	2000 発11	木材率とデザインの異なる室内空間が生体に及ぼす影響 恒次祐子、佐藤宏、小島隆矢、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.5 特別号 第43回大会要旨集 94-95 2000
273	2000 発10	音楽聴取による脳血液量等の生理応答変化 畠山英子、深見友紀子、菊池吉晃、森川岳、末吉修三、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.5 特別号 第43回大会要旨集 62-63 2000
272	2000 発9	足裏への建材等の接触が生体に及ぼす影響 —主観評価、自律神経活動ならびに中枢神経活動を指標とし て— 佐藤宏、宮崎良文	日本生理人類学会誌 Vol.5 特別号 第43回大会要旨集 48-49 2000
271	2000 発8	味覚刺激による脳血液量、血圧等の生理応答変化 畠山英子、羽豆強、駒井三千夫、菊池吉晃、宮崎良文	日本農芸化学会
270	2000 発7	畳中針葉樹単板ならびに材油配合カーベット清剤のダニに及ぼす効果 森孝博、宮崎良文、山本昇、北山忠雄	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 198 2000
269	2000 発6	木材率の異なる室内空間が生体に及ぼす影響(Ⅱ) —血圧ならびに脳血液動態を指標として— 佐藤宏、恒次祐子、宮崎良文	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 186 2000
268	2000 発5	木材率の異なる室内空間が生体に及ぼす影響(Ⅰ) —主観評価を指標として— 恒次祐子、宮崎良文、佐藤宏、小島隆矢	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 185 2000
267	2000 発4	木材への接触が中枢神経活動に及ぼす影響 —脳血液動態の多点計測を指標として— 宮崎良文、森川岳、藤田直人	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 184 2000



学会発表

通算番号	分類記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
266	2000 発3	木材への接触が自律神経活動と主観評価に及ぼす影響(Ⅰ) — 血圧、脈拍数、官能評価を指標として — 森川岳、宮崎良文	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 183 2000
265	2000 発2	手足への建材の接触が生体に及ぼす影響(Ⅱ) — 血圧ならびに脳血液動態を指標として — 佐藤宏、宮崎良文	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 182 2000
264	2000 発1	手足への建材の接触が生体に及ぼす影響(Ⅰ) — 主観評価を指標として — 佐藤宏、宮崎良文	日本木材学会 第50回大会研究発表要旨集 181 2000
263	1999 発23	Phychoophysiological responses to thermal stimulation on a palm (Ⅱ) -Effects on brain hemodynamics- K. Iwanaga, H. Harada and T. Katsuura, T. Morikawa and Y. Miyazaki	Applied Human Science Journal of Physiological Anthropology. 18(5) 189 (24) 1999
262	1999 発22	Phychoophysiological responses to thermal stimulation on a palm (Ⅰ) Y. Miyazaki, T. Morikawa, K. Iwanaga, H. Harada and T. Katsuura	Applied Human Science Journal of Physiological Anthropology. 18(5) 189 (23) 1999
261	1999 発21	Effect of touching to wood on humans Y. Miyazaki, T. Morikawa and S. Sueyoshi	Applied Human Science Journal of Physiological Anthropology. 18(5) 189 (22) 1999
260	1999 発20	Effect of wooden odoriferous substances on humans Y. Miyazaki, T. Morikawa and N. Yamamoto	Applied Human Science Journal of Physiological Anthropology. 18(5) 189 (21) 1999
259	1999 発19	自然由来の聴覚ならびに嗅覚刺激が人の快適性に及ぼす影響 森川岳、畠山英子、松崎泰賢、鈴木雄一、末吉修三、宮崎良文	化学工学会つくば化学技術 懇話会 平成11年度研究交流会 講演要旨集 56-57 1999
258	1999 発18	自然環境と健康と快適性 宮崎良文	平成11年度大気環境学会 中部支部講演会 講演要旨集 1-6 1999
257	1999 発17	自然環境が人の快適性にもたらすもの — 生理応答指標による快適性の評価 — 宮崎良文	第1回エコツーリズムシンポジウム 抄録集60-66 1999
256	1999 発16	NIRSによる脳血液動態と脳波の関係 岩永光一、原田一、勝浦哲夫、森川岳、宮崎良文	第42回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(2) 70-71 1999
255	1999 発15	聴覚刺激が脳血液量、血圧、主観評価に及ぼす影響 鈴木雄一、畠山英子、松崎泰賢、森川岳、末吉修三、宮崎良文	第42回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(2) 36-37 1999
254	1999 発14	異なる温度の金属板への接触による生体反応(Ⅱ) — 脳血液動態に及ぼす影響 — 岩永光一、原田一、勝浦哲夫、森川岳、宮崎良文	第41回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(1) 55-56 1999
253	1999 発13	異なる温度の金属板への接触による生体反応(Ⅰ) — 主観評価ならびに血圧に及ぼす影響 — 宮崎良文、森川岳、岩永光一、原田一、勝浦哲夫	第41回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(1) 53-54 1999
252	1999 発12	木材への接触が生体に及ぼす影響 宮崎良文、森川岳、末吉修三	第41回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(1) 51-52 1999
251	1999 発11	木材の香り物質の吸入が生体に及ぼす影響 宮崎良文、森川岳、山本昇	第41回日本生理人類学会誌 Vol.4 特別号(1) 49-50 1999
250	1999 発10	香りの感情的効果を考える 宮崎良文	感情心理学学会 第7回大会 予稿集 ラウンドテーブル 10 1999
249	1999 発9	自然環境要素が人の快適性に及ぼす影響 — 生理的評価法とその実験例 — 宮崎良文	繊維学会シンポジウム予稿集 S-68-71 1999
248	1999 発8	針葉樹種子成分の抗酸化活性(Ⅰ) 松井直之、大平辰朗、宮崎良文、谷田貝光克	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 588 1999
247	1999 発7	干しシイタケのにおい成分(Ⅰ) -だし汁に含れるにおい成分の含有量と官能試験との比較- 平出政和、宮崎良文、酒井一博	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 453 1999
246	1999 発6	塗装した木材への接触が生体に及ぼす影響(Ⅰ) — 主観評価を指標として — 森川岳、末吉修三、宮崎良文	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 190 1999
245	1999 発5	塗装した木材への接触が生体に及ぼす影響(Ⅱ) — 血圧ならびに脳血流量を指標として — 森川岳、末吉修三、宮崎良文	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 185 1999
244	1999 発4	木材の香りが生体に及ぼす影響(Ⅱ) — 脳血流量を指標として — 宮崎良文、森川岳、伊藤幸恵、山本昇、中田知里、富田文一郎	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 184 1999
243	1999 発3	木材の香りが生体に及ぼす影響(Ⅰ) — 主観評価ならびに血圧を指標として — 森川岳、伊藤幸恵、中田知里、富田文一郎、山本昇、宮崎良文	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 183 1999
242	1999 発2	木材の香りが室内塵ダニの行動と人の主観評価に及ぼす影響 平松靖、宮崎良文	日本木材学会 第49回大会研究発表要旨集 182 1999
241	1999 発1	Physiological evaluation of floor-impact sounds in a two-story house T. Morikawa, S. Sueyoshi and Y. Miyazaki	Forestry Research Bulletin, No. 212, 234-239, Proceedings of Pacific Engineering Conference.
240	1998 発17	照度の違いとにおい物質の吸入が生体に及ぼす影響 -不安尺度の違いによる影響の変化- 浜治世、宮崎良文	感情心理学研究 6(1) 45-46 1998
239	1998 発16	照度の違いとにおい物質の吸入が生体に及ぼす影響 -不安尺度の違いによる影響の変化- 浜治世、宮崎良文	感情心理学学会 第6回 予稿集 22 1998
238	1998 発15	Physiological evaluation of floor-impact sound insulation of a wooden house S. Sueyoshi, Y. Miyazaki and T. Morikawa	Proceedings of the Fifth World Conference on Timber Engineering Vol. 1 756-757 1998
237	1998 発14	Touch to wood and physiological response Y. Miyazaki, S. Sakuragawa and T. Kaneko	The Fourth International. Congress on Physiological Anthropology, Book of ABSTRACTS.50, 1998
236	1998 発13	Natural environmental elements and comfort, proceeding of the 1998 Korean Y. Miyazaki	Society for Emotion and Sensibility Conference. 8-11 1998
235	1998 発12	木造住宅の床衝撃音に対する生理的および心理的評価その2 重量床衝撃音について 森川岳、末吉修三、宮崎良文	日本建築学会大会 学術講演梗概集 707-708 1998
234	1998 発11	木造住宅の床衝撃音に対する生理的および心理的評価その1 軽量床衝撃音について 末吉修三、森川岳、宮崎良文	日本建築学会大会 学術講演梗概集 705-706 1998
233	1998 発10	木材の接触が生体に及ぼす影響(Ⅲ) 自律神経活動について 中田知里、富田文一郎、森川岳、宮崎良文、兼子知、櫻川智史	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 216 1998
232	1998 発9	木材への接触が生体に及ぼす影響(Ⅱ) 脳活動に対して 櫻川智史、兼子知行、藤田修身、宮崎良文	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 215 1998
231	1998 発8	木材への接触が生体に及ぼす影響(Ⅰ) 主観評価と材料の熱特性について 櫻川智史、兼子知行、藤田修身、宮崎良文	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 214 1998
230	1998 発7	木質壁面に対する視覚刺激が生体に及ぼす影響(Ⅱ) 自律神経活動に対して 兼子知行、櫻川智史、牧田輝夫、宮崎良文	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 213 1998
229	1998 発6	木質壁面に対する視覚刺激が生体に及ぼす影響(Ⅰ) 主観評価と脳活動に対して 櫻川智史、兼子知行、牧田輝夫、宮崎良文	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 212 1998
228	1998 発5	木材の精油の吸入が自律神経系活動と主観評価に及ぼす影響 松井直之、森川岳、宮崎良文、真砂涼子、松田たみ子、菊池吉晃、山本昇	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 211 1998
227	1998 発4	木造住宅内におけるタイヤ落下による重量床衝撃音に対する生理応答ならびに心理反応 末吉修三、森川岳、宮崎良文	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 202 1998
226	1998 発3	ホルムアルデヒド吸入時の生理応答 森川岳、末吉修三、宮崎良文、吉永	日本木材学会 第48回大会研究発表要旨集 186 1998

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
225	1998 発2	木材の感覚特性と生理応答—これからの木質住宅・室内環境を考える 宮崎良文	日本木材学会 53-82 1998 講演会テキスト
224	1998 発1	木と快適性 宮崎良文	第2回フォレストリーフフォーラム 1998
223	1997 発11	香りがもたらす快適性の評価 —主観評価と生理応答の対応について— 植物とヒト属との不思議な関係の 実証的基礎研究 宮崎良文	日産科学研究助成ワークショップ シンポジウム講演資料 1997
222	1997 発10	住宅と健康と快適性 宮崎良文	日本木材加工技術協会 中部支部秋期講演会資料1-15 1997
221	1997 発9	快適商品の開発ソフト —生理人類学的アプローチから— 快適な自然環境要素の応用ソフト 宮崎良文	日本生理人類学会 快適性研究部会講演資料17-36 1997
220	1997 発8	快適性の考え方と評価に関する最近の潮流 宮崎良文	日本経営工学会 平成9年度秋季研究大会予稿集 47-50 1997
219	1997 発7	Temporal changes in sensory evaluation of odoriferous substances by inhalation Y. Miyazaki, K. Shimagami, T. Morikawa and S. Kobayashi	CHRONOBIOLOGY INTERNATIONAL 114 Supple. 1 115 1997
218	1997 発6	生理応答による布等への接触感の評価 小林茂雄、市川淳子、宮崎良文	繊維学会 シンポジウム予稿集 S-154 1997
217	1997 発5	木材への接触による血圧の経時的変化 森川岳、末吉修三、宮崎良文、小林茂雄	日本木材学会 第47回大会研究発表要旨集 56 1997
216	1997 発4	実使用想定時の精油配合カーペット清涼剤のダニに及ぼす効果とその官能評価 山本昇、作田圭、安間一臣、宮崎良文	日本木材学会 第47回大会研究発表要旨集 55 1997
215	1997 発3	カーペット清涼剤中精油のダニに及ぼす効果とその官能評価 山本昇、古家始、作田圭亮、大平辰朗、宮崎良文	日本木材学会 第47回大会研究発表要旨集 54 1997
214	1997 発2	木造住宅内におけるタッピングマシンによる軽量床衝撃音に対する経時的生理応答変化 末吉修三、宮崎良文	日本木材学会 第47回大会研究発表要旨集 48 1997
213	1997 発1	女の感覚・男の感覚 宮崎良文	日本生理人類学会 学術シンポジウム講演要旨集 19-21 1997
212	1996 発6	木材と快適性 —生理応答測定法とその実験例を中心に— 宮崎良文	日本木材学会 居住性研究会 秋期講演会講演予稿集 1-28 1996
211	1996 発5	主観評価と生理応答の対応について 宮崎良文	日本官能評価学会 設立シンポジウム予稿集 19-22 1996
210	1996 発4	Natural environment and comfort Y. Miyazaki	The International Congress on Physiological Anthropology, Proceedings. 15-16 1996
209	1996 発3	近未来都市における自然要素と日本人の快適感 宮崎良文	日本生理人類学会 学術シンポジウム講演要旨集 12-14 1996
208	1996 発2	におい物質が瞳孔対光反射に及ぼす影響 宮崎良文、杉山真理、小林茂雄	繊維学会 シンポジウム予稿集 感覚と計測のシンポジウム S-184 1996
207	1996 発1	日本のアロマセラピーの課題と展望 宮崎良文	aromatopia. 14 80-87 1996
206	1995 発18	非侵襲脳機能計測による認知・情動の中核過程の検討 菊池吉晃、宮崎良文、吉澤修治	電気学会 計測研究会資料 9-16 1995
205	1995 発17	においの吸入による色の印象の違い 宮崎良文、小林茂雄	日本感情心理学会 第3回大会予稿集 9 1995
204	1995 発16	個人差及び指標間の関連を把握するための実験データの分析手法に関する提案 小島隆矢、秋田剛、佐野奈緒子、宮崎良文	日本生理人類学会 第35回大会抄録集70 1995
203	1995 発15	森林浴と疲労回復 宮崎良文	第11回疲労研究会口演要旨集 シンポジウム・地域と健康づくり 5 1995
202	1995 発14	生理面と心理面に及ぼすにおいと色の複合作用 宮崎良文、杉山真理、小林茂雄	繊維学会シンポジウム予稿集 (感覚と計測のシンポジウム) S-140 1995
201	1995 発13	生理人類学とは何か 宮崎良文	日本生理人類学会 第34回大会抄録 25 1995
200	1995 発12	木材への接触が脳波に及ぼす影響 宮崎良文、菊池吉晃	日本木材学会 40周年記念大会要旨集 59 1995
199	1995 発11	クワガタツメダニの行動に及ぼすヒバ材油の影響 織部雄一郎、末吉修三、宮崎良文、小林健郎	日本木材学会 40周年記念大会要旨集 529 1995
198	1995 発10	ヒバ材油の官能評価と室内塵性ダニに対する行動抑制効果 織部雄一郎、末吉修三、宮崎良文、小林健郎	日本木材学会 40周年記念大会要旨集 58 1995
197	1995 発9	木造住宅内におけるタッピングマシンによる軽量床衝撃音に対する生理応答および心理反応 末吉修三、宮崎良文	日本木材学会 40周年記念大会要旨集 42 1995
196	1995 発8	Changes in physiological response according to differences of interpersonal distance (4) -Under different conditions of eye contact- N. Sano, Y. Yamada, Y. Imatomi, K. Toyokawa and Y. Miyazaki	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 104 1995
195	1995 発7	Changes in blood pressure and RR interval under various mood state Y. Miyazaki and Y. Kikuchi	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 104 1995
194	1995 発6	Forest sounds and physiological response(2) -Changes in blood pressure and RR interval- Y. Miyazaki and Y. Kikuchi	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 103 1995
193	1995 発5	Forest sounds and physiological response(1) -Changes in cerebral blood flow- Y. Miyazaki and Y. Kikuchi	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 102 1995
192	1995 発4	Changes in physiological response by smell of coffee bean -Taste and individual difference- Y. Miyazaki and S. Kobayashi	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 98 1995
191	1995 発3	EEG activity associated with touch Y. Kikuchi, N. Sano and Y. Miyazaki	Applied Human Science. 14(2) 98 1995
190	1995 発2	Physiological response to colored light exposure (2) -Changes of cerebral blood flow- T. Morita, Y. Kikuchi and Y. Miyazaki	Proceedings of the 33rd meeting of Japan Society of Physiological Anthropology. Applied Human Science.14(2) 97 1995
189	1995 発1	Alteration of blood pressure rhythm by night shift schedule Y. Motohashi, Y. Miyazaki, K. Nakata, K. Nakamura, K. Maeda and M. Tanaka	Biological Rhythm Research. 26(4) 425 1995
188	1994 発31	樹林地の視覚心理的效果に関する認知科学的解析 金恩一、藤井英二郎、宮崎良文	日本林学会 105回大会 講演要旨集 596 1994

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
187	1994 発30	ブナ林およびヒノキ林の生理・心理的効果の比較 多田充、金恩一、宮崎良文、藤井英二郎	日本林学会 105回大会 講演要旨集 595 1994
186	1994 発29	Comfort and pleasantness of the natural environment and physiological response Y. Miyazaki	The Annals of Physiological Anthropology. 13(5) 314 1994
185	1994 発28	Circadian phase-dependent effects of tetrachloroethylene on locomotor activity rhythm in the rat M. Motohashi, Y. Miyazaki and T. Takano	Second Asia-Pacific Symposium on Environmental and Occupational Health Proceedings. 167-171 1994
184	1994 発27	Combined effect of time-of-day and organic solvent on the behavioral and pathological toxicities in the rat Y. Motohashi, Y. Miyazaki, Y. Kobayashi and T. Takano	6th International Conference on the Combined Effects of Environmental Factors Paper for Proceedings. 1-10 1994
183	1994 発26	対人距離の違いによる生理応答の変化(4) —視線条件を変えた場合— 佐野奈緒子、山田容三、今富裕樹、豊川勝生、宮崎良文	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 46 1994
182	1994 発25	色光の生理反応(その2) —脳血流量の変化— 森田健、菊池吉晃、宮崎良文	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 2 1994
181	1994 発24	接触感の違いによる脳波変化 菊池吉晃、佐野奈緒子、宮崎良文	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 5 1994
180	1994 発23	各種感情状態における血圧とRR間隔の変化について 宮崎良文、菊池吉晃	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 43 1994
179	1994 発22	コーヒーの香りの吸入による生理応答の変化 —嗜好性と個人差— 宮崎良文、小林茂雄	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 6 1994
178	1994 発21	森林の音と生理応答(2) —血圧とRR間隔の変化— 宮崎良文、菊池吉晃	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 18 1994
177	1994 発20	森林の音と生理応答(1) —脳血流量の変化— 宮崎良文、菊池吉晃	日本生理人類学会 第33回大会抄録集 14 1994
176	1994 発19	木材精油の吸入による瞳孔径の変化 —個人差と生理指標の関連— 宮崎良文、小林茂雄	第33回日本生気象学会特集 31(3) 124 1994
175	1994 発18	自然環境と快適性 宮崎良文	社会心理学会 シンポジウム「社会心理学と 生理心理学」 1994
174	1994 発17	生活科学における快適性探求の重要性 宮崎良文	日本生理人類学会 日本家政学会共催シンポ ジウム「生活科学への潮流 -人間らしい生活 の科学を求めて-」抄録集 1994
173	1994 発16	においならびに接触感の官能評価と生理応答 宮崎良文	第24回日科技連官能検査 シンポジウム抄録 集 51-56 1994
172	1994 発15	色光による心理反応の経時変化 森田健、菊池吉晃、宮崎良文	日本建築学会大会 学術講演梗概集D 環境工 学 1969-1970 1994
171	1994 発14	木材の精油の吸入による感覚強度、官能評価、生理応答の経時的変化 宮崎良文、杉山真理、小林茂雄	繊維学会感覚と計測に関する シンポジウム予 稿集 S-119 1994
170	1994 発13	各種景観イメージ想起に伴う脳波の変化 菊池吉晃、佐野奈緒子、金恩一、藤井英二郎、宮崎良文	日本生理人類学会 第32回大会抄録集 78 1994
169	1994 発12	色光による生理応答の経時変化 森田健、菊池吉晃、宮崎良文	日本生理人類学会 第32回大会抄録集 77 1994
168	1994 発11	対人距離の違いによる生理応答の変化(3) —視線条件を変えた場合— 佐野奈緒子、山田容三、今富裕樹、豊川勝生、宮崎良文	日本生理人類学会 第32回大会抄録集 70 1994
167	1994 発10	自然環境の快適性と生理応答(シンポジウム) 宮崎良文	日本生理人類学会 第32回大会抄録集 57-58 1994
166	1994 発9	「自然」由来の快適性 宮崎良文	生理人類学会 セミナー —快適性をつくる— 講演資料 49-62 1994
165	1994 発8	各種感情状態における脳波変化について 菊池吉晃、宮崎良文	日本感情心理学会 第2回大会予行集8 1994
164	1994 発7	「におい」の表記法による印象の違い 宮崎良文、小林茂雄	日本感情心理学会 第2回大会予稿集13 1994
163	1994 発6	タイワンヒノキ材油の官能評価と室内塵性ダニに対する行動抑制効果 織部雄一郎、末吉修三、小林健郎、山岸義人、宮崎良文	日本木材学会 第44回大会研究発表予稿集 170 1994
162	1994 発5	木材と快適性 宮崎良文	日本木材学会 第44回大会研究発表予稿集 549 1994
161	1994 発4	木材への接触が自律神経反射に及ぼす影響 宮崎良文、三輪雄四郎、菊池吉晃、浜治世	日本木材学会 第44回大会研究発表予稿集 165 1994
160	1994 発3	木材の接触感と官能評価 宮崎良文、三輪雄四郎、菊池吉晃、濱治世	日本木材学会 第44回大会研究発表予稿集 164 1994
159	1994 発2	チトクロームP-450分子種発現に及ぼす木材精油の影響 広井豊子、今岡進、船江良彦、宮崎良文、谷田貝光克、小林康人	日本薬学会 第114回 年会講演要旨集 19 1994
158	1994 発1	植物の精油成分がチトクロームP-450E1に及ぼす影響に関する免疫組織化学的検索 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、高野健人、岸紀代三、高山昇二郎	日本病理学会 第83回大会要旨集83(1) 162 1994
157	1993 発20	Changes in physiological responses according to the difference of interpersonal distance N. Sano, Y. Imatomi, K. Toyokawa, M. Yamaguchi and Y. Miyazaki	The Annals of Physiological anthropology. 12(2) 112 1993
156	1993 発19	Effect of odoriferous substances on coefficient of variation of R-R interval and temporal variations Y. Miyazaki and S. Kobayashi	The Annals of Physiological anthropology. 12(2) 108 1993
155	1993 発18	森林気候環境と生体反応 宮崎良文	日本温泉気候物理医学学会雑誌 57(1) 23-24 1993
154	1993 発17	対人距離の違いによる生理応答の変化 佐野奈緒子、宮崎良文	アメニティのデザイン —国際シンポジウム93 — 学術講演概要集 248-249 1993
153	1993 発16	植物の精油成分がラットの薬理代謝酵素チトクロームP-450に及ぼす影響に関する免疫組織化学的研究 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、岸紀代三	アメニティのデザイン —国際シンポジウム93 — 学術講演概要集 136-137 1993
152	1993 発15	植物の香りの吸入による生体変化 宮崎良文、島上和則、本橋豊、小林茂雄	アメニティのデザイン —国際シンポジウム93 — 学術講演概要集 104-105 1993
151	1993 発14	感情プロフィールテストによる森林浴の評価 宮崎良文、本橋豊	日本生気象学会誌 30(3) 141 1993
150	1993 発13	樹木精油成分がノシメダラメイガの成長におよぼす影響 福嶋純一、谷田貝光克、大平辰朗、宮崎良文	日本木材学会 第43回大会研究発表要旨集 345 1993

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
149	1993 発12	ヤケヒョウヒダニの活動に及ぼすヒバならびにタイワンキノキ材油の影響 織部雄一郎、末吉修三、大平辰朗、宮崎良文	日本木材学会 第43回大会研究発表要旨集 484 1993
148	1993 発11	ヤケヒョウヒダニの活動に及ぼす湿度の影響 織部雄一郎、末吉修三、高岡正敏、宮崎良文	日本木材学会 第43回大会研究発表要旨集 53 1993
147	1993 発10	濃度の異なるタイワンヒノキ材油の吸入による脳波、自律神経反射ならびに官能評価の変化 宮崎良文、島上和則、小林茂雄	日本木材学会 第43回大会研究発表要旨集 351 1993
146	1993 発9	樹木と快適性 宮崎良文	生理人類学会シンポジウム 快適性の科学 19- 29 1993
145	1993 発8	におい物質の生体影響—吸入濃度段階による生理的・心理的变化の違い— 島上和則、宮崎良文、小林茂雄	繊維学会 第7回 感覚と計測のシンポジウム 予稿集 1993
144	1993 発7	森林気候環境と生体反応 宮崎良文	温泉気候物理学学会 第58回 シンポジウム講 演要旨 33 1993
143	1993 発6	樹木の香り物質が自律神経反射に及ぼす影響 宮崎良文	まばたき研究会 第2回 予稿集 5 1993
142	1993 発5	木材のにおいが自律神経反射に及ぼす影響 宮崎良文、島上和則、小林茂雄	日本生理心理学学会 第11回学術大会予稿集 22 1993
141	1993 発4	濃度の異なる木材のにおいによる官能評価と作業能率の変化 宮崎良文、島上和則、小林茂雄	日本感情心理学学会 第1回大会予稿集 9 1993
140	1993 発3	対人距離の違いによる生理応答の変化(第2報) 佐野奈緒子、山田容三、今富裕樹、豊川勝夫、宮崎良文	生理人類学会 第30回記念大会要旨集54 1993
139	1993 発2	ラットの行動量のスペクトル分析—生体時系列データの解析に関する最近の進歩— 本橋豊、宮崎良文、高野健人	講演要旨集 32-33 1993
138	1993 発1	明暗サイクルシフトがウサギの高脂血症と動脈硬化の進展に及ぼす影響について 本橋豊、小林康人、宮崎良文、川上剛、高野健人	日本衛生学雑誌 1993
137	1992 発13	香り物質の吸入による自律神経反射の変化とその日内変動 宮崎良文	味と匂のシンポジウム論文集 26 261-264
136	1992 発12	樹木と五感 宮崎良文	森林・木質資源利用先端技術推進協議会シンポ ジウム「木材と生活」 19-28 1992
135	1992 発11	ヒバ材油がヤケヒョウヒダニに及ぼす影響 織部雄一郎、宮崎良文	日本タニ学会 第1回 大会抄録集3 1992 日本 タニ学会誌 2(1) 32-33
134	1992 発10	対人距離の違いによる生理応答の変化 佐野奈緒子、今富裕樹、豊川勝夫、山口真美、宮崎良文	生理人類学会 第29回大会論文梗概集 120 1992
133	1992 発9	におい物質がR-R間隔変動に及ぼす影響とその日内変動 宮崎良文、小林茂雄	生理人類学会 第29回大会論文梗概集97 1992
132	1992 発8	香り物質の吸入による自律神経反射の変化とその日内変動 宮崎良文、小林茂雄	第26回味と匂のシンポジウム 予稿集41 1992
131	1992 発7	木の香りとダニ 宮崎良文	日本環境学会 第18回発表会予稿集77-78 1992
130	1992 発6	香りの生体影響とその日内変動 宮崎良文、杉山真理、小林茂雄	繊維学会シンポジウム予稿集(D) 第6回感覚 と計測のシンポジウム 67-69 1992
129	1992 発5	ニオイの感覚強度ならびに官能評価とその日内変動 森川知美、島上和則、宮崎良文、小林茂雄	繊維学会シンポジウム予稿集(D) 第6回感覚と 計測のシンポジウム 64-66 1992
128	1992 発4	におい物質による瞳孔光反射の変化とその日内変動 宮崎良文	日本生理心理学学会 第10回学術大会予稿集 39 1992
127	1992 発3	木の香りが生体に及ぼす生理的・心理的影響 宮崎良文	日本木材学会 第42回大会要旨集569-570 1992
126	1992 発2	精油成分の吸入による生理変化—瞳孔光反射を指標として— 宮崎良文、小林茂雄	日本木材学会 第42回大会要旨集 529 1992
125	1992 発1	Effect of 12-hour phase shift schedule of light-dark cycle on the development of atherosclerosis and hyperlipidemia in rabbits Y. Motohashi, Y. Kobayashi, Y. Miyazaki, T. Kawakami and T. Takano	Biological rhythms and medications; Fifth international conference of chronopharmacology. Abstracts. V-5 1992
124	1991 発14	ヒノキ成分カジネンによるNADPH-チトクロームP-450還元酵素誘導の組織学的検索—肝、肺、副腎、精巢、 腎における誘導のちがいについて— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、岸紀代三、高山昇二郎	日本生気象学会雑誌 28(3) 89 1991
123	1991 発13	リハビリ患者における香りのある和室の効果 藤島一郎、田村みち子、宮崎良文、谷田貝光克	日本生気象学会雑誌 28(3) 34 1991
122	1991 発12	生気象学の思想:森林環境学の立場から 宮崎良文	日本生気象学会雑誌 28(3) 26 1991
121	1991 発11	Sensory evaluation of essential oils S. Takeuchi, Y. Miyazaki, M. Yatagai, M. Ide and S. Kobayashi	Chemical senses. 16(1) 198 1991
120	1991 発10	The effect of essential oils on mood in humans Y. Miyazaki, S. Takeuchi, M. Yatagai and S. Kobayashi	Chemical senses. 16(1) 184 1991
119	1991 発9	実験的に快適性をどう評価するか? 宮崎良文	日本環境学会 第17回研究発表会シンポジウム 174-181 1991
118	1991 発8	副腎チトクロームP-450日内リズム—ヒノキ精油成分カジネンによる誘導の組織学的検索— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、岸紀代三、高山昇二郎	日本環境学会 第17回研究発表会 100-101 1991
117	1991 発7	ラット臓器重量の日内リズム—ヒノキ精油成分カジネンによる変動— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、岸紀代三、高山昇二郎	日本環境学会 第17回研究発表会 98-99 1991
116	1991 発6	精油の官能評価とその日内変動 宮崎良文、大塚薫、小西真紀子、末田愛、多田千秋、杉山真理、小林茂雄	第25回味と匂のシンポジウム 55 1991
115	1991 発5	ラット自発行動の1/fゆらぎについて 本橋豊、宮崎良文、高野健人	日本衛生学会 46(1) 20 1991
114	1991 発4	植物性香り物質の心理反応と生理応答 宮崎良文、竹内佐輝子、谷田貝光克、小林茂雄	第5回感覚と計測に関するシンポジウム C-232- 234 1991
113	1991 発3	樹木成分の殺ダニ活性 谷田貝光克、宮崎良文、大平辰朗	日本木材学会 第41回大会 182 1991
112	1991 発2	香りの官能評価—その男女差と年齢差— 宮崎良文、谷田貝光克、大平辰朗、小林茂雄	日本木材学会 第41回大会 186 1991
111	1991 発1	精油の官能評価とその日内変動 宮崎良文、大塚薫、小西真紀子、末田愛、多田千秋、杉山真理、小林茂雄	味と匂のシンポジウム論文集 25 237-240 1991
110	1990 発26	トリクロロエチレン急性毒性の日内変動 本橋豊、川上剛、宮崎良文	第7回生物リズム研究会 1990

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
109	1990 発25	リズム解析の手法によるラットの行動異常の評価に関する検討 本橋豊、宮崎良文、大西晃生	第2回産業神経行動学研究会抄録集6 1990
108	1990 発24	精油の官能評価 竹内佐輝子、宮崎良文、谷田貝光克、井手真理、小林茂雄	第24回味と匂のシンポジウム 予稿集 46 1990
107	1990 発23	精油の気分にあぼす効果 宮崎良文、竹内佐輝子、谷田貝光克、小林茂雄	第24回味と匂のシンポジウム 予稿集25 1990
106	1990 発22	ヒノキ成分カジネンによるチトクロームP-450誘導の組織学的検索—肝、腎、肺、副腎、精巢における誘導のちがいについて— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克	日本生気象学雑誌 27 49 1990
105	1990 発21	肺チトクロームP-450誘導の日内リズム—ヒノキ成分カジネンによる誘導の組織学的検索— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克	日本生気象学雑誌 27 35 1990
104	1990 発20	植物香り成分の気分にあぼす影響—その生理的・心理的効果— 宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克、小林茂雄	日本生気象学雑誌 27 36 1990
103	1990 発19	森林浴の心理的効果と唾液中コルチゾール 宮崎良文、竹内佐輝子、本橋豊、谷田貝光克、平位、大橋昭喜、小林茂雄	日本生気象学雑誌 27 48 1990
102	1990 発18	ラットにおけるトリクロロエチレン急性神経毒性の日内変動 本橋豊、宮崎良文	産業医学 32 175 1990
101	1990 発17	睡眠時における香り物質の生理的影響 竹内佐輝子、宮崎良文、小林茂雄、神山恵三	第4回感覚と計測に関する国際シンポジウム 要旨集 66-68 1990
100	1990 発16	精巢チトクロームP-450誘導の日内リズム—ヒノキ成分カジネンによる誘導の組織学的検索— 小林康人、宮崎良文、本橋豊、谷田貝光克	日本環境学会 第16回大会要旨集 16-17 1990
99	1990 発15	「IIBゆらぎ」を用いた環境化学物質の生体影響評価法の検討 本橋豊、宮崎良文	日本環境学会 第16回大会要旨集18-19 1990
98	1990 発14	ヒノキ精油によるラット肝チトクロームP-450の誘導—P-450分子種の分布の組織学的検索— 宮崎良文、谷田貝光克、小林康人	日本環境学会 第16回大会要旨集14-15 1990
97	1990 発13	森林浴の生理的効果 宮崎良文、谷田貝光克、竹内佐輝子、小林茂雄、本橋豊、平位、大橋昭喜	日本環境学会 第16回大会要旨集12-13 1990
96	1990 発12	アビエタン骨格を有するジテルペン類の生理活性 谷田貝光克、中谷延二、宮崎良文	日本木材学会 第40回大会要旨集 280 1990
95	1990 発11	木材微量成分と肝薬物代謝(Ⅱ)—生物活性物質の一次スクリーニング系への応用— 宮崎良文、谷田貝光克	日本木材学会 第40回大会要旨集 429 1990
94	1990 発10	脂肪の分解・合成と木材微量成分—ラット脂肪細胞を用いた生物検定— 宮崎良文、谷田貝光克、村上恵子、奥田拓道	日本木材学会 第40回大会要旨集 282 1990
93	1990 発9	ヤクスギ成分の殺ダニ性 谷田貝光克、宮崎良文、佐藤敏弥	ダニ類研究会報 17号 15 1990
92	1990 発8	精油が室内塵ダニ類の行動にあぼす影響 宮崎良文、谷田貝光克、高岡正敏、小林茂雄	ダニ類研究会報 17号 15 1990
91	1990 発7	森林浴の生理的効果—特に香り物質の生体影響について— 宮崎良文	(独)森林総合研究所 平成2年度研究成果発表会 講演要旨集 24-28 1990
90	1990 発6	Temporal variation in acute neurotoxicity of trichloroethylene in the rat Y. Motohashi and Y. Miyazaki	Fourth International Conference of Chronopharmacology and Chrono- therapeutics.(Nice) Abstracts 8 1990
89	1990 発5	Temporal variation in hepatic cytochrome P-450 isozymes in rats Y. Miyazaki, M. Yatagai, S. Imaoka, Y. Funae, Y. Motohashi and Y. Kobayashi	Fourth International Conference of Chronopharmacology and Chrono- Therapeutics.(Nice) Abstracts 1 1990
88	1990 発4	Physiological effect of essential oils on humans Y. Miyazaki, S. Takeuchi, Y. Motohashi, M. Yatagai and S. Kobayashi	Second Malaysian international conference on essential oils and aroma chemicals Abstract 48 1990
87	1990 発3	Changes in drug metabolism by essential oils in rat liver Y. Miyazaki, S. Imaoka, M. Yatagai and Y. Funae	Second Malaysian international conference on essential oils and aroma chemicals Abstract 10 1990
86	1990 発2	精油の官能評価 竹内佐輝子、宮崎良文、谷田貝光克、井手真理、小林茂雄	味と匂のシンポジウム論文集 24 191-194 1990
85	1990 発1	精油の気分にあぼす効果 宮崎良文、竹内佐輝子、谷田貝光克、小林茂雄	味と匂のシンポジウム論文集 24 35-38 1990
84	1989 発7	マウス自発行動量のリズムにあぼす植物微量成分の影響—最大エントロピー法によるリズムの解析— 宮崎良文、谷田貝光克、本橋豊	日本毒科学会 第16回 学術年会要旨集 111 1989
83	1989 発6	ヒノキ精油によるラット肝臓チトクロームP-450分子種の誘導 宮崎良文、谷田貝光克、今岡進、松江良彦	日本生気象学会雑誌 26(Suppl.) 22 1989
82	1989 発5	植物香り成分の生体影響 宮崎良文、谷田貝光克	日本環境学会 第15回大会要旨集 神山 恵三 前日本環境学会会長 追悼特別講演 6-9 1989
81	1989 発4	トリクロロエチレン臓器毒性のサーカディアンリズム—フリーランニング下の時間毒性の変化— 本橋豊、川上剛、宮崎良文、高野健人、湯浅 保仁	日本衛生学会雑誌 44(1) 127 1989
80	1989 発3	イソプロピルアルコールと抱水クロラルの肝内代謝における相互作用—ラット灌流肝臓における実験— 王廣増、仙頭正四郎、富田和久、高野健人、宮崎良文	日本衛生学会雑誌 44(1) 244 1989
79	1989 発2	精油とダニ—室内塵ダニの種間感受性— 宮崎良文、谷田貝光克、高岡正敏	日本木材学会 第39回大会要旨集 400 1989
78	1989 発1	木材微量成分と肝薬物代謝 宮崎良文、谷田貝光克	日本木材学会 第39回大会要旨集 345 1989
77	1988 発12	精油成分とダニ 宮崎良文、谷田貝光克、高岡正敏	日本生気象学会雑誌 25(Suppl.) 38 1988
76	1988 発11	木質環境とダニの繁殖(3)植物精油による殺ダニ効果実験 高岡正敏、渡辺富士雄、森本功、高野健人、宮崎良文	日本公衆衛生雑誌 35(8) 468 1988
75	1988 発10	香りと健康 宮崎良文、高野健人	日本木材学会 居住性研究会 昭和63年度秋期 講演会 講演集31-51 1988
74	1988 発9	A method to evaluate the effect of plant constituents on the rhythms of locomotor activity in mice Y. Miyazaki, Y. Motohashi and M. Yatagai	J.Toxicol.Sci. 14(4) 1989
73	1988 発8	Essential oils and health. Regional workshop/seminar on essential oils (Bangkok) Y. Miyazaki, M. Yatagai and K. Kamiyama	Proceedings. 2-1-1-2-1-10 1988
72	1988 発7	Effect of essential oils on activity of house dust mites (KualaLumpur) Y. Miyazaki, M. Yatagai and M. Takaoka	First Malaysian International Conference on Essential oils. Abstracts 1988
71	1988 発6	トリクロロエチレンの代謝にあぼすイソプロピルアルコールの影響(第1報) 王廣増、仙頭正四郎、仲田和代、川上剛、高野健人、宮崎良文	産業医学 30 498-499 1988

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
70	1988 発5	Induction of hepatic cytochrome P-450 in rats fed in wood bedding 11nd international ISSX meeting ISSX-88 Y. Miyazaki, Y. Kobayashi, M. Yatagai, and T. Takano	"Xenobiotic Metabolism and Disposition " Abstract. 68 1988
69	1988 発4	ラット灌流腎臓における31P-NMR測定 高野健人、川上剛、宮崎良文、仲田和代、瀬尾芳輝、村上政隆、巨弘、鈴木英司	日本磁気共鳴医学会雑誌 8(supplement-1) 108 1988
68	1988 発3	ラット灌流腎臓における非侵襲的エネルギー代謝動態の観察方法 高野健人、川上剛、仲田和代、宮崎良文、瀬尾芳輝、村上政隆、巨弘	日本衛生学雑誌 43(1) 413 1988
67	1988 発2	亜硝酸塩およびエタノールの相互作用について(2) 高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 43(1) 507 1988
66	1988 発1	ラット灌流肝臓におけるジクロロメタン代謝時に発生する一酸化炭素とチトクロームP-450の結合について 高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 43(1) 1988
65	1987 発14	Function of hepatic cytochrome P-450 dependent drug metabolizing system in cold acclimated rat T. Takano, Y. Miyazaki, Y. Kobayashi, S. Sento and R. Araki	International Symposium on High-altitude Medical Science Abstracts, 89 1987
64	1987 発13	Induction of hepatic P-450 by wood oil in rat Y. Miyazaki, Y. Kobayashi and T. Takano	International Journal of Biometeorology, in press.
63	1987 発12	木材精油によるラット肝チトクロームP-450の誘導について 宮崎良文、小林康人、高野健人	日本生気象学雑誌 24 (suppl) 84 1987
62	1987 発11	ラット灌流肝臓における1,1,1-トリクロロエタンのチトクロームP-450に対する結合とその作用について(第2 報) 高野健人、宮崎良文	産業医学 29(7) 622 1987
61	1987 発10	エタノール共存下におけるトリクロロエチレンの代謝—ラット灌流肝臓における実験— 高野健人、宮崎良文、川本俊弘、芳原達也	産業医学 29(7) 619 1987
60	1987 発9	寒冷曝露の期間とラット肝チトクロームP-450活性について(2)—酵素抗体法による組織学的検索— 小林康人、宮崎良文、高野健人	日本衛生学雑誌 42(1) 212 1987
59	1987 発8	亜硝酸塩およびエタノールの相互作用について(1) —ラット灌流肝臓におけるカタラーゼのスペクトル変化— 高野健人、宮崎良文、仲田和代	日本衛生学雑誌 42(1) 242 1987
58	1987 発7	木質環境とダニの繁殖(2)—木材微量成分のダニ繁殖抑制効果— 高岡正敏、高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 42(1) 224 1987
57	1987 発6	木質環境とダニの繁殖(1)—「木の床」に改装した場合の家屋内ダニ数の変化について— 高岡正敏、高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 42(1) 223 1987
56	1987 発5	木材の香りと薬物代謝(2) 宮崎良文、高野健人	日本衛生学雑誌 42(1) 225 1987
55	1987 発4	Application of spectrophotometric and fluorometric noninvasive techniques to study the combined effects of environmental agents in intact tissues T. Takano, Y. Miyazaki, R. Araki and T. Kawamoto	In: Recent Advances in Researches on The Combined Effects of Environmental Factors.(eds. A.Okada and O.Manninen) 678-698 1987
54	1987 発3	Combined effect of nitrogen oxides and cold stress on cytochrome P-450 activity and leukocyte counts in rats Y. Miyazaki and T. Takano	In: Recent Advances in Researches on The Combined Effects of Environmental Factors.(eds. A.Okada and O.Manninen) 816-834 1987
53	1987 発2	Changes in mixed-function oxidase system in the cold-acclimated rat II. Perfused liver experiment T. Takano and Y. Miyazaki	International Journal of Biometeorology. 31(4) 364 1987
52	1987 発1	Changes in mixed-function oxidase system in the cold-acclimated rat I. In vitro experiment Y. Miyazaki and T. Takano	International Journal of Biometeorology. 31(4) 364 1987
51	1986 発6	ダニアレルギー患者宅における床面の改造によるダニ相の変化と各種木材質で飼育したダニ培養実験につ いて 高岡正敏、高野健人、宮崎良文	日本公衆衛生雑誌 33(10) 862 1986
50	1986 発5	ジョギング走者に及ぼす大気汚染の影響(第2報) 高野健人、宮崎良文、川上剛、芳住邦雄、井川正治、北博正	日本公衆衛生雑誌 33(10) 860 1986
49	1986 発4	Application of spectrophotometric and fluorometric noninvasive techniques to study the combined effects of environmental agents in intact tissues T. Takano, Y. Miyazaki, R. Araki and T. Kawamoto	Second International Conference on The Combined Effects of Environmental Factors, Abstracts. 50 1986
48	1986 発3	Combined effect of nitrogen oxides and cold stress on cytochrome P-450 activity and leukocyte counts in rats Y. Miyazaki and T. Takano	Second International Conference on The Combined Effects of Environmental Factors, Abstracts. 63 1986
47	1986 発2	Alteration of the ratio of metabolites of chloral hydrate according to intracellular redox state in the rat perfused liver T. Kawamoto, T. Hobaru, N. Kobayashi, S. Iwamoto, T. Sakai, T. Takano and Y. Miyazaki	Toxicology letters. 31 (supplement) 229 1986
46	1986 発1	木材の香と薬物代謝(1) 宮崎良文、高野健人	日本衛生学雑誌 41 471 1986
45	1985 発9	An uncoupling effect of 1,1,1-trichloroethane on the mixed-function oxidase system in rat liver T. Takano, Y. Miyazaki and Y. Motohashi	The Journal of Toxicological Science. 10(3) 249 1985
44	1985 発8	臓器レベルにおける分光分析法及び蛍光分析法の産業衛生学分野における応用 高野健人、宮崎良文、本橋豊、荒木隆一郎	産業医学 27(6) 430 1985
43	1985 発7	寒冷曝露とラット肝臓チトクロームP-450活性について(2)—灌流肝臓における実験— 高野健人、宮崎良文	日本生気象学会雑誌 22 68 1985
42	1985 発6	寒冷曝露とラット肝臓チトクロームP-450活性について(1)—ミクロゾーム分画における実験— 宮崎良文、高野健人	日本生気象学会雑誌 22 67 1985
41	1985 発5	1,1,1-トリクロロエタン(MC)作用時のラット肝臓における過剰の酸素消費について 高野健人、宮崎良文、本橋豊	日本毒科学会 第12回学術年会要旨集63 1985
40	1985 発4	ラット灌流肝臓における1,1,1-トリクロロエタンのチトクロームP-450に対する結合とその作用について 高野健人、宮崎良文、本橋豊	産業医学 27(7) 568 1985
39	1985 発3	1,1,1-トリクロロエタンの肝チトクロームP-450系に対するuncoupling作用について 高野健人、宮崎良文、本橋豊	日本衛生学雑誌 40(1) 426 1985
38	1985 発2	短期間寒冷ストレスによるラット肝臓チトクロームP-450の誘導について 宮崎良文、小林康人、山田邦雄、高野健人	産業医学 27(4) 271 1985
37	1985 発1	肝チトクロームP-450系に対する1,1,1-トリクロロエタンのuncoupling作用 高野健人、宮崎良文	産業医学 27(4) 281 1985
36	1984 発4	肝薬物代謝系に及ぼすNO2と寒さの複合影響について 高野健人、宮崎良文	日本公衆衛生雑誌 31(10) 637 1984
35	1984 発3	Changes in activity of liver cytochrome P-450 during acclimation to cold T. Takano, Y. Miyazaki and Y. Motohashi	10th international Congress of Biometeorology. Abstract 236 1984

学会発表

通算 番号	分類 記号	題名、発表者名(分担者を含む)	収録誌名など
34	1984 発2	Effect of nitrogen dioxide (NO <sub>2</sub> ) on hepatic cytochrome P-450 in rat during acclimation to cold Y. Miyazaki and T. Takano	10th International Congress of Biometeorology. Abstract 307 1984
33	1984 発1	Spectral changes of cytochrome P-450 and reduction-oxidation transition of pyridine nucleotides associated with 1,1,1- and 1,1,2-trichloroethane metabolism in perfused rat liver T. Takano, Y. Miyazaki and Y. Motohashi	Fed. Proc. 43(3) 363 1984
32	1983 発6	消防隊員の年齢による高温環境下運動負荷に対する生理反応の変化 本橋豊、宮崎良文、高野健人、関根弘、野尻忠弘	日本衛生学雑誌 38(1) 192 1983
31	1983 発5	一酸化炭素並びに窒素による低酸素状態の肝薬物代謝に及ぼす影響(第2報) 高野健人、宮崎良文、本橋豊、小林康人、山田邦雄	日本衛生学雑誌 38(1) 526 1983
30	1983 発4	ラット灌流肝臓における1,1,1-トリクロロエタン代謝時の過剰酸素消費量について 本橋豊、高野健人、宮崎良文	第6回代謝コロキウム 予稿集 24-25 1983
29	1983 発3	ラット灌流肝臓における1,1,2-トリクロロエタンの代謝動態と細胞内呼吸に及ぼす影響 高野健人、宮崎良文、本橋豊	産業医学 25(7) 608-609 1983
28	1983 発2	寒冷曝露の期間とラット肝チトクロームP-450活性について 宮崎良文、高野健人	日本衛生学雑誌 38(1) 188 1983
27	1983 発1	A dynamic study of mixed-function oxidation in cold-exposed rat liver T. Takano, Y. Miyazaki and Y. Motohashi	Int. J. Biometeorol. 27(4) 347 1983
26	1982 発9	消防隊員の防火服着用時における高温環境下運動負荷の影響 本橋豊、宮崎良文、高野健人、野尻忠弘、関根弘	第6回人間-熱環境系 シンポジウム報告集 101-104 1982
25	1982 発8	寒冷曝露ラットの灌流肝臓におけるチトクロームP-450の可視域スペクトル変化の観察 高野健人、宮崎良文、本橋豊	日本生気象学雑誌 19(3) 93 1982
24	1982 発7	循環白血球の数量的応答を指標とした寒冷および窒素酸化物の複合影響 高野健人、本橋豊、宮崎良文	日本公衆衛生雑誌 29(10) 780 1982
23	1982 発6	防火服着用時における高温環境の人体影響について 本橋豊、宮崎良文、高野健人	日本衛生学雑誌 37(1) 448 1982
22	1982 発5	一酸化炭素ならびに窒素による低酸素状態の肝薬物代謝に及ぼす影響(第1報) 高野健人、宮崎良文、根津弘美	日本衛生学雑誌 37(1) 456 1982
21	1982 発4	クロロエタン類およびクロロエチレン類による呼吸鎖電子伝達の障害について(2) 高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 37(1) 485 1982
20	1982 発3	クロロエタン類およびクロロエチレン類による呼吸鎖電子伝達の障害について(1) 高野健人、宮崎良文	日本衛生学雑誌 37(1) 484 1982
19	1982 発2	一酸化炭素によるマウス自発行動の抑制について 宮崎良文、島上和則、高野健人	日本衛生学雑誌 37(1) 468 1982
18	1982 発1	Redox transition of respiratory enzymes and pyridine nucleotides associated with gluconeogenesis in perfused liver from cold-exposed rat T. Takano, Y. Miyazaki and Y. Motohashi	Int. J. Biometeorol. 26(4) 362 1982
17	1981 発6	脂肪族塩化炭化水素の呼吸阻害について 高野健人、宮崎良文、本橋豊、野内俊彦	第4回代謝コロキウム 予稿集 12-13 1981
16	1981 発5	寒冷馴化ラットの灌流肝臓における細胞内酸化還元状態の光学的測定 高野健人、宮崎良文、本橋豊	日本生気象学雑誌 18(3) 60 1981
15	1981 発4	ラット肝臓ミトコンドリアの呼吸に及ぼす一酸化炭素とシアン化合物の影響について 畑暁子、前田博、島上和則、宮崎良文、高野健人	日本公衆衛生雑誌 28(10) 366 1981
14	1981 発3	湾岸都市生態系における自動車排気ガスの健康影響(第2報) 高野健人、宮崎良文、島上和則、本橋豊、佐藤泰仁	日本公衆衛生雑誌 28(10) 413 1981
13	1981 発2	一酸化炭素の心機能に及ぼす直接作用 高野健人、宮崎良文、下山博身、前田博、室屋英幸	日本衛生学雑誌 36(1) 198 1981
12	1981 発1	Effect of oxygen on histotoxic hypoxia caused by cyanide T. Takano, Y. Miyazaki and I. Nashimoto	In : Oxygen transport to tissue (eds. A.G.B.Kovach, E.Dora, M.Kessler and I.A.Silver) 269-270 1981
11	1980 発7	タバコ主流煙中の一酸化炭素とシアン化合物 —その喫煙条件による変動— 門倉芳枝、畑暁子、前田博、島上和則、宮崎良文、高野健人	日本公衆衛生雑誌 27(10) 704 1980
10	1980 発6	湾岸都市生態系における自動車排気ガスの健康影響(第1報) 高野健人、宮崎良文、島上和則、伊藤道生	日本公衆衛生雑誌 27(10) 733 1980
9	1980 発5	原子吸光法による魚中クロム定量における干渉補正の検討 宮崎良文	日本衛生学雑誌 35(1) 197 1980
8	1980 発4	マウスの自発行動に及ぼすテルペン類の影響 —方法論的考察— 島上和則、神山恵三、宮崎良文	日本衛生学雑誌 35(1) 295 1980
7	1980 発3	低濃度一酸化炭素曝露マウスにおける自発行動の変化 高野健人、島上和則、宮崎良文	日本衛生学雑誌 35(1) 294 1980
6	1980 発2	一酸化炭素とシアンイオンの組織毒性に関する相乗効果 高野健人、宮崎良文、下山博身、門倉芳枝、畑暁子、前田博	日本衛生学雑誌 35(1) 165 1980
5	1980 発1	Effect of normobaric and hyperbaric oxygen on cyanide intoxication 7th symposium on underwater physiology T. Takano, Y. Miyazaki, I. Nashimoto and K. Kobavashi	Program, Abstract, and Mini-paper. 20 1980
4	1979 発3	In situ fluorometry による酸素、窒素、一酸化炭素の細胞内呼吸に及ぼす影響 —FDA灌流動物における観察— 高野健人、宮崎良文	移植 14(6) 324-325 1979
3	1979 発2	シアン中毒に対する常圧及び高圧酸素の効果 高野健人、宮崎良文、梨本一郎、小林浩	日本高気圧環境医学会雑誌 14(1) 27-29 1979
2	1979 発1	マウスの自発行動の日周リズムに及ぼす一酸化炭素の影響 宮崎良文、高野健人	日本公衆衛生雑誌 26(10) 444 1979
1	1977 発1	グッピー(Lepistes reticulatus)の保留走性を用いた低濃度水中カドミウムの生物検定法 宮崎良文、瀬戸昌之、神山恵三	環境科学総合研究会誌 3 132-133 1977